

Microsoft.AZ-140J.v2026-08-18.q133

試験コード：	AZ-140J
試験名称：	Configuring and Operating Microsoft Azure Virtual Desktop (AZ-140日本語版)
認証ベンダー：	Microsoft
無料問題の数：	133
バージョン：	v2026-08-18
ページの閲覧量：	104
問題集の閲覧量：	1407

<https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.AZ-140J.v2026-08-18.q133.html>

質問: 1

Device1 という名前のオンプレミスの Windows デバイスがあります。

Windows 11 セッション ホストを含む Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。

AppGrp1 というアプリケーショングループを作成します。App1 というアプリがあります。App1 は AppGrp1 に追加され、RemoteApp として公開されます。

デバイス 1 のユーザーが Appl. Microsoft OneDrive に接続すると起動することを確認する必要があります。

実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

- A. AppGrp1 に割り当てを追加します。
- B. セッション ホストの場合は、HKLM\Software\Microsoft\windows\CurrentVersion\Run\OneDrive レジストリ キーを構成します。
- C. Pool1 の場合、RDP プロパティで詳細設定を構成します。
- D. Device1 の場合、RemoteApp の拡張シェル エクスペリエンスを有効にするグループ ポリシー設定を構成します。
- E. Device1 の場合、HKLM\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run\OneDrive レジストリ キーを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 2

Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションがあります。このホスト プールでは FSLogix プロファイル コンテナが使用されます。

ユーザーがサインアウトしたときに特定のフォルダーが FSLogix プロファイル コンテナに同期されないようにするには、構成ファイルを作成する必要があります。

ファイルにはどのように名前を付ければよいでしょうか？

- A. fslogix.config
- B. redirections.xml
- C. profile.xml
- D. folders.json

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 3

セキュリティ要件を満たすために、Admin2に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか。それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. デスクトップ仮想化ホストプールの貢献者
- B. デスクトップ仮想化アプリケーショングループの貢献者

- C. デスクトップ仮想化ワークスペースの貢献者
- D. デスクトップ仮想化アプリケーショングループリーダー
- E. ユーザーアクセス管理者

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

質問: 4

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントに同期するオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。ドメインには、次の表に示すドメイン コントローラが含まれています。

Name	Network location	IP address	Configuration
Server1	On-premises datacenter	10.10.1.1	Domain controller, DNS server
Server2	Azure virtual network named VNET1	10.20.1.1	Domain controller, DNS server

DNS サーバーは、要求を外部 DNS サービスに転送するように構成されています。

VNET1 にピアリングされ、ゲートウェイ転送が有効になっている VNET2 という名前の新しい仮想ネットワークを作成します。

VNET2 に Azure Virtual Desktop ホスト プールを実装する予定です。セッション ホストは Active Directory ドメインに参加します。

次の要件を満たすように DNS を構成する必要があります。

Azure Virtual Desktop ユーザーがオンプレミス サーバーと Azure リソースを解決できることを確認します。

DNS サーバーに障害が発生した場合でも、Azure Virtual Desktop が動作し続けることを確認します。

管理作業を最小限に抑えます。

何を設定する必要がありますか？

- A. Server2 と Served を使用するための VNET2 の DNS 設定
- B. Azure DNS サービスを利用するための VNET2 の DNS 設定
- C. Server2 と Server1 を使用する仮想マシンの DNS 設定
- D. Azure DNS サービスを使用するための仮想マシンの DNS 設定

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-networks-name-resolution-for-vms-and-role-instances#name-resolution-that-uses-your-own-dns-server>

質問: 5

オンプレミスネットワークとAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには次のものが含まれます。

*仮想ネットワーク

* Azureファイアウォールインスタンス

* Azure VirtualDesktopホストプール

仮想ネットワークは、サイト間VPNを使用してオンプレミスネットワークに接続します。

オンプレミスネットワークのユーザーのみが、ホストプール内のAzure VirtualDesktop管理対象リソースに接続できるようにする必要があります。このソリューションでは、管理者の労力を最小限に抑える必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. Azureファイアウォールルール

- B. ユーザー定義のルート
- C. 条件付きアクセスポリシー
- D. ネットワークセキュリティグループ (NSG) ルール

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 6

Azure VirtualDesktopを展開しています。

App1という名前のRemoteAppがあります。

App1の[名前を付けて保存]ダイアログボックスから、ユーザーはセッションホストでApp1以外の実行可能アプリケーションを実行できることがわかります。

ユーザーがセッションホストで公開されたアプリケーションのみを実行できることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD) で条件付きアクセスポリシーを構成します。
- B. ホストプールのアクセス制御 (AM) 設定を変更します。
- C. ホストプールのRDPプロパティを変更します。
- D. セッションホストでAppLockerポリシーを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/security-guide>

質問: 7

-

Azure Virtual Desktop で使用される Share1 と Share2 という名前の 2 つの Azure ファイル共有をデプロイする予定です。Share1 には少なくとも 100 GB のデータが含まれ、SSD に保存する必要があります。Share2 は、トランザクション最適化ストレージ層とクール ストレージ層を切り替えることができ、HDD に格納する必要があります。共有に使用するストレージアカウントの種類を推奨する必要があります。ソリューションは、コストを最小限に抑える必要があります。各シェアに何をお勧めしますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

Answer Area



Share1: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Share2: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

正解:

Answer Area

Share1: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Share2: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Explanation:

Answer Area

Share1: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

Share2: 

- Premium block blobs
- Premium file shares
- Premium page blobs
- Standard general-purpose v1
- Standard general-purpose v2

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-how-to-create-file-share?tabs=azure-portal>

質問: 8

米国東部 Azure リージョンに Azure Virtual Desktop の展開があり、米国西部 Azure リージョンに災害復旧場所があります。

次の要件を満たす災害復旧ソリューションを推奨する必要があります。

* 2 つのリージョン間の制御されたフェールオーバーおよびフォールバック テストを 6 か月ごとに実行する必要があります。

* 管理上の労力とコストを最小限に抑える必要があります。

何をお勧めすればいいでしょうか？

- A. アクティブ/パッシブの災害復旧ソリューションを実装します。
- B. アクティブ/アクティブの災害復旧ソリューションを実装します。
- C. Azure Backup コンテナを使用して、Azure Virtual Desktop のデプロイをバックアップします。
- D. Azure Backup を使用して Azure Virtual Desktop のデプロイをバックアップします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 9

Cloud Cache を使用してユーザー プロファイルを保存する Azure Virtual Desktop の展開があります。

次の PowerShell スクリプトを使用して、Microsoft Defender ウイルス対策の除外をセッション ホストに展開する予定です。

```
$CloudCache = $true
$StorageAcct1 = "storageacct1"
$StorageAcct2 = "storageacct2"

$filelist = `
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxdrv.sys",`
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxdrwt.sys",`
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxccd.sys",`
"%TEMP%\*.VHD",`
"%TEMP%\*.VHDX",`
"%Windir%\TEMP\*.VHD",`
"%Windir%\TEMP\*.VHDX",`
"%appdata%\Microsoft\Teams\*.txt",`
"%appdata%\Microsoft\Teams\Media-stack\*",`
"%appdata%\Microsoft\Teams\meeting-addin\Cache\*",`
"\\$Storageacct1.file.core.windows.net\share1\*.VHD",`
"\\$Storageacct1.file.core.windows.net\share1\*.VHDX",`
"\\$Storageacct2.file.core.windows.net\share2\*.VHD",`
"\\$Storageacct2.file.core.windows.net\share2\*.VHDX"
$processlist = `
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxccd.exe",`
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxccds.exe",`
"%ProgramFiles%\FSLogix\Apps\frxsvc.exe"

Foreach($item in $filelist){
    Add-MpPreference -ExclusionPath $item}
Foreach($item in $processlist){
    Add-MpPreference -ExclusionProcess $item}

If ($CloudCache){
    Add-MpPreference -ExclusionPath "%ProgramData%\FSLogix\Cache\*.VHD"
    Add-MpPreference -ExclusionPath "%ProgramData%\FSLogix\Cache\*.VHDX"
    Add-MpPreference -ExclusionPath "%ProgramData%\FSLogix\Proxy\*.VHD"
    Add-MpPreference -ExclusionPath "%ProgramData%\FSLogix\Proxy\*.VHDX"}
```

ドロップダウン メニューを使用して、スクリプトに提示された情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

Answer Area

VHD and VHDX antivirus exclusions will be enabled for [answer choice].

Antivirus exclusions for the Microsoft Teams caching folder will be enabled for the [answer choice].

the Cloud Cache folder, storageacct1, and storageacct2

the Cloud Cache folder only

storageacct1 and storageacct2 only

the Cloud Cache folder, storageacct1, and storageacct2

Media-stack folder, Cache folder, and all text files

Cache folder only

Media-stack folder and Cache folder

Media-stack folder, Cache folder, and all text files

正解:

Answer Area

VHD and VHDX antivirus exclusions will be enabled for [answer choice].

Antivirus exclusions for the Microsoft Teams caching folder will be enabled for the [answer choice].

the Cloud Cache folder, storageacct1, and storageacct2

the Cloud Cache folder only

storageacct1 and storageacct2 only

the Cloud Cache folder, storageacct1, and storageacct2

Media-stack folder, Cache folder, and all text files

Cache folder only

Media-stack folder and Cache folder

Media-stack folder, Cache folder, and all text files

Explanation:

Answer Area

VHD and VHDX antivirus exclusions will be enabled for [answer choice].

Antivirus exclusions for the Microsoft Teams caching folder will be enabled for the [answer choice].

the Cloud Cache folder, storageacct1, and storageacct2

Media-stack folder, Cache folder, and all text files

質問: 10

デバイスリダイレクト設定を構成する必要があります。ソリューションは技術要件を満たしている必要があります。どこで設定すればいいですか？

- A. MontrealUsers
- B. ワークスペース1
- C. グループ1
- D. プール1

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 11

3つのセッションホストを含むPool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、FSLogtxプロファイルコンテナを使用するように構成されています。セッションホストでクラウドキャッシュを構成する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. WindowsレジストリからVHDlocationsエントリを削除します。
- B. FSLogtxOfficeコンテナを構成します。
- C. VHDlocationsエントリをWindowsレジストリに追加します。
- D. FSLogixエージェントをアンインストールします

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/configure-cloud-cache-tutorial>

質問: 12

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解決策が含まれています。質問セットによっては、正しい解決策が複数ある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションで質問に答えた後は、そのセクションに戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ユーザーがセッションから切断されたときに自動的にサインアウトされるようにする必要があります。

解決策: ローカル グループ ポリシー エディターから、セッション時間制限設定を構成します。

これは目標を満たしていますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 13

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop 展開があり、Pool1 には Microsoft Entra に参加している 2 つのセッション ホストが含まれています。

セッション ホストに接続するには、シングル サインオン (SSO) を構成する必要があります。ソリューションでは、Microsoft Entra テナントのリモート デスクトップ プロトコル (RDP) に対して Microsoft Entra 認証を有効にする必要があります。

どのアプリケーションで remoteDesktopSecurityConfiguration オブジェクトの変更が必要ですか？

- A. Microsoft Azure Windows 仮想マシン サインイン
- B. Windows 365
- C. Windows クラウド ログイン
- D. Azure 仮想デスクトップ

正解: C ([コメントを發表する](#))

質問: 14

事前構成されたマスターイメージに基づいて、Windows VirtualDesktopセッションホスト仮想マシンを展開することを計画しています。マスターイメージは共有イメージに保存されます。

マスターイメージとして使用するImage1という名前の仮想マシンを作成します。アプリケーションをインストールし、構成の変更をImage1に適用します。

Image1に基づいて作成された新しいセッションホスト仮想マシンが一意の名前とセキュリティ識別子を持っていることを確認する必要があります。

共有画像ギャラリーに画像を追加する前に、Image1で何をする必要がありますか？

- A. コマンドプロンプトで、setcomputenameコマンドを実行します。
- B. コマンドプロンプトで、sysprepコマンドを実行します。
- C. PowerShellから、rename-computerコマンドレットを実行します。
- D. Windowsデバイスのロック画面から、Windowsオートパイロットリセットを実行します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/prepare-for-upload-vhd-image#determinewhen-to-use-sysprep>

質問: 15

クラウド専用のユーザー アカウントを含む contoso.com という名前の Microsoft Entra テナントがあります。

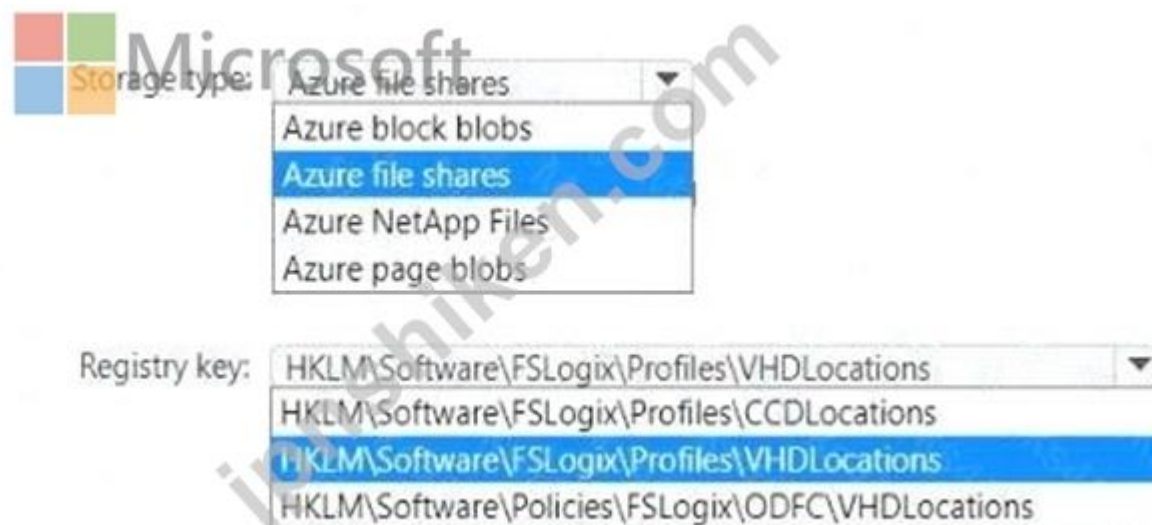
Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。Pool1 には、contoso.com に参加しているセッション ホストが含まれています。

FSLogix プロファイル コンテナーを使用してユーザー プロファイルを管理する予定です。

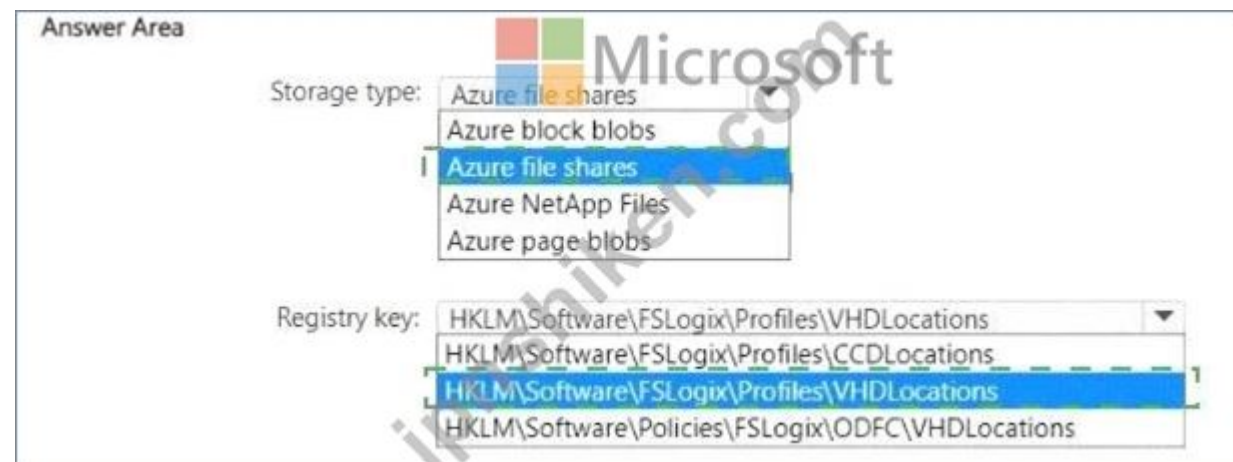
FSLogix ソリューションのストレージを構成する必要があります。

プロファイル コンテナーにはどのタイプのストレージを使用する必要がありますか。また、どの FSLogix レジストリ キーを構成する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。



正解:



Explanation:

Answer Area

Storage type: Azure file shares

Registry key: HKLM\Software\FSLogix\Profiles\VHDLocations



質問: 16

Azure Virtual Desktopのデプロイメントを含むAzureサブスクリプションをお持ちです。

以下のストレージアカウントを作成します。

* 名前: storage1

* アクセスキー: key1

* 購読ID: SubID1

* Azure ファイル共有: share1

* 共有アクセス署名 (SAS): SAS1

Azure Virtual Desktopのユーザープロファイルをstorage1に保存し、share1に対してディレクトリレベルおよびファイルレベルのアクセス許可を設定する予定です。

ドライブ文字Fを使用してshare1に接続する必要があります。

コマンドをどのように完了すればよいですか？回答するには、適切な値を正しいターゲットにドラッグしてください。各値は、1回、複数回、またはまったく使用しない場合があります。

コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。注：正解ごとに1ポイントが加算されます。

Values

- key1
- SAS1
- share1
- storage1
- SubID1

Answer Area

```
net use F: \\storage1.file.core.windows.net\share1 /user:Azure\
```



正解:

Values

- key1
- SAS1
- share1
- storage1
- SubID1

Answer Area

```
net use F: \\storage1.file.core.windows.net\share1 /user:Azure\ storage1 key1
```



Explanation:

Values

key1
SAS1
share1
storage1
SubID1

Answer Area

```
net use F: \\storage1.file.core.windows.net\share1 /user:Azure\
```

storage1

key1

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

Azure Virtual Desktop デプロイがあります。

ジャストインタイム (JIT) VM アクセスを使用してセッション ホスト仮想マシンを管理する予定です。

JIT VM アクセスのライセンス要件を推奨する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

どのライセンスをお勧めしますか？

- A. Microsoft Defender for Servers プラン 2
- B. エンタープライズ モビリティ + セキュリティ E5
- C. Microsoft 365 E5
- D. Microsoft Defender for Servers プラン 1

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 18

Azure仮想デスクトップの展開がある

Azure ファイル共有を使用して Azure ストレージ アカウントでユーザー プロファイルをホストするには、FSLogix を実装する必要があります。

ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

* セッションホストへのアクセスは、ユーザープロファイルがストレージアカウントから利用できる場合にのみ許可される必要があります。

* セッション ホスト上にローカル プロファイルを作成してはなりません。

どの FSLogix レジストリ設定を使用する必要がありますか？

- A. プロファイルタイプ
- B. VHD を適用する必要がある場合にローカルプロファイルを削除する
- C. プロファイルを含むフォルダーがありません
- D. ログイン失敗の防止

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 19

セッション ホストが App1 のアプリケーション要件を満たしていることを確認するには、どうすればよいでしょうか。

- A. ホスト プールの表示設定を変更します。
- B. ホスト プールのセッション動作設定を変更します。
- C. ホスト プールの接続情報設定を変更します。
- D. ホスト プールにスケーリング プランを割り当てます。

正解: B [\(コメントを发表する\)](#)

質問: 20

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Description
WVDVM-0	A virtual machine used in a pooled virtual machine set
share1	An Azure file share that stores FSLogix profile containers
Image1	A custom Windows 10 image in a shared image gallery
Image2	A custom Windows Server 2019 image stored in Azure Blob storage

Azure Backupを使用してバックアップできるリソースはどれですか？

- A. WVDVM-0およびshare1のみ
- B. WVDVM-0のみ
- C. WVDVM-0、Image1、およびImage2のみ
- D. WVDVM-0、share1、およびImage1のみ
- E. WVDVM-0、share1、Image1、およびImage2

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/backup/backup-afs>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/backup/backup-azure-vms-introduction>

質問: 21

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

RemoteApp アプリケーショングループに新しいアプリケーションを追加する必要があります。アプリケーションはユーザーセッション中のみ使用可能である必要があります。

アプリケーションソースとして何を使用すればよいですか？

- A. アプリのアタッチ
- B. ファイルパス
- C. FSLogix プロファイル コンテナ
- D. スタートメニュー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 22

次の資料に示すように、Azure Virtual Desktop ホスト プールを作成します。

Create a host pool



Microsoft



Validation passed.

Basics

Virtual Machines

Workspace

Advanced

Tags

Review + create

Basics

Subscription	Azure Pass - Sponsorship
Resource group	RG1
Host pool name	HostPool1
Location	West Europe
Host pool type	Pooled
Max session limit	10
Load balancing algorithm	Depth-first

Virtual Machines

Resource group	RG1
Name prefix	vm
Virtual machine location	West Europe
Availability options	Availability zone
Availability zone	3
Image type	Gallery
Image	Windows 11 Enterprise multi-session
Virtual machine size	Standard D4s v3

Virtual machine size

Number of VMs

OS disk type

Use managed disks

Virtual network

Boot Diagnostics

Subnet

Network security group

Public inbound ports

Specify domain or unit

Domain Join Type

Standard L4S VM

5

Standard SSD

Yes

VNet1

Enable with managed storage account (recommended)

default(10.0.0.0/24)

Basic

None

No

Active Directory

ドロップダウン メニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各質問に回答する回答の選択肢を選択します。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

ホットエリア:

What is the maximum number of concurrent user sessions for the host pool?



5
10
15
30
50
150

Where will the first five user sessions be created?

On five different session hosts
On the same session host
On three different session hosts

正解:

What is the maximum number of concurrent user sessions for the host pool?

5
10
15
30
50
150

Where will the first five user sessions be created?

On five different session hosts
On the same session host
On three different session hosts

Explanation:

What is the maximum number of concurrent user sessions for the host pool?

5
10
15
30
50
150

Where will the first five user sessions be created?

On five different session hosts
On the same session host
On three different session hosts

質問: 23

次の表に示すユーザーを含む contoso.com という名前のハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Name	Member of
User1	Group1
User2	Group2
User3	Group1, Group3

Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。すべてのセッション ホストには、C:\Folder1 という名前のフォルダーがあります。

次の図に示すように、FSLogix アプリケーション マスキング ルールを作成します。

Edit Rule

Hiding Rule

Object Name:
%SystemDrive\Folder1 Browse...

Object Type

- ☐ File / Registry Value
- ☒ Directory / Registry Key
- ☐ Printer
- ☐ Font

Comment:
Comment

OK Cancel

次の図に示すように、アプリケーション マスキング ルールの割り当てを作成します。

Assignments

Rule Set:

Assignment	Applies
Everyone	Yes
CONTOSO\Group1	No
CONTOSO\Group3	Yes
User2@contoso.com	No

Set As Template Move Up Move Down Add Remove

☐ Rule Set does apply to user/group
☒ Rule Set does not apply to user/group

AD Reporting OK Cancel Apply

次の各ステートメントについて、該当する場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐
User2 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐
User3 can see folder C:\Folder1 on a session host.	☐	☐

正解:

Answer Area

Microsoft

Statements

User1 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☒ Yes ☐ No

User2 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☐ Yes ☐ No

User3 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☐ Yes ☒ No

Explanation:

Statements

Yes No

User1 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☐ ☐

User2 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☐ ☐

User3 can see folder C:\Folder1 on a session host. ☐ ☐

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/application-masking-rules-ht>

<https://docs.microsoft.com/en-us/fslogix/application-masking-users-groups-ht>

質問: 24

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

Name	Description
Host1	Windows 11 personal session host without a public IP address
Bastion1	Azure Bastion Basic SKU

Azure コマンド ライン インターフェイス (CLI) がインストールされた Device1 という名前の Windows 11 デバイスがあります。

Host1 に接続するには、Device1 でリモート デスクトップ接続 (mstsc.exe) を使用する必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクション リストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Answer Area

On Host1, enable just-in-time (JIT) VM access.

On Bastion1, enable Kerberos authentication.

Change Bastion1 to the Standard SKU.

On Bastion1, select Native Client Support.

On Device1, run the az network bastion rdp command.

Microsoft

正解:

Actions

- On Host1, enable just-in-time (JIT) VM access.
- On Bastion1, enable Kerberos authentication.
- Change Bastion1 to the Standard SKU.
- On Bastion1, select Native Client Support.
- On Device1, run the az network bastion rdp command.

Answer Area

- Change Bastion1 to the Standard SKU.
- On Bastion1, select Native Client Support.
- On Device1, run the az network bastion rdp command.

Explanation:

ACTIONS

- On Host1, enable just-in-time (JIT) VM access.
- On Bastion1, enable Kerberos authentication.

Answer Area

- 1 Change Bastion1 to the Standard SKU.
- 2 On Bastion1, select Native Client Support.
- 3 On Device1, run the az network bastion rdp command.

質問: 25

Pool1という名前のAzure Virtual Desktopホストプールがあります。Pool1にはWindowsを実行するセッションホストが含まれています。

11 エンタープライズ マルチセッション。

パフォーマンス モニターを使用して、Pool1 への現在のユーザー セッションに影響を与えているフレーム品質の低下の問題をトラブルシューティングする必要があります。どのパフォーマンス カウンターを使用すればよいですか？

- A. リモートFXグラフィックス
- B. ターミナルサービス
- C. ターミナルサービスセッション
- D. GPUエンジン

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 26

Pool1 と Pool2 という名前の 2 つのホスト プールを含む Azure Virtual Desktop 展開があります。

プール 1 には 10 個のセッション ホストが含まれ、100 人の同時ユーザーをサポートします。プール 2 には 2 個のセッション ホストが含まれ、20 人の同時ユーザーをサポートします。

次の要件を満たす Azure Virtual Desktop 更新ソリューションを推奨する必要があります。

- * すべてのサービス更新は、一般公開される前にテストする必要があります。
- * テストは組織に与える影響を最小限に抑える必要があります。
- * 新しいホスト プールを作成することはできません。

推薦書には何を含めるべきでしょうか？

- A. Pool2 のプロパティから、検証環境を有効にします。
- B. Pool2 のプロパティから、スケーリング プランを割り当てます。
- C. Pool1 のプロパティから、検証環境を有効にします。
- D. Pool1 のプロパティから、スケーリング プランを割り当てます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 27

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

プール 1 には 10 個のセッション ホストが含まれています。

プール1内のすべてのセッションホストでスクリーンキャプチャ保護を有効にする必要があります。このソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。

何をすべきでしょうか？

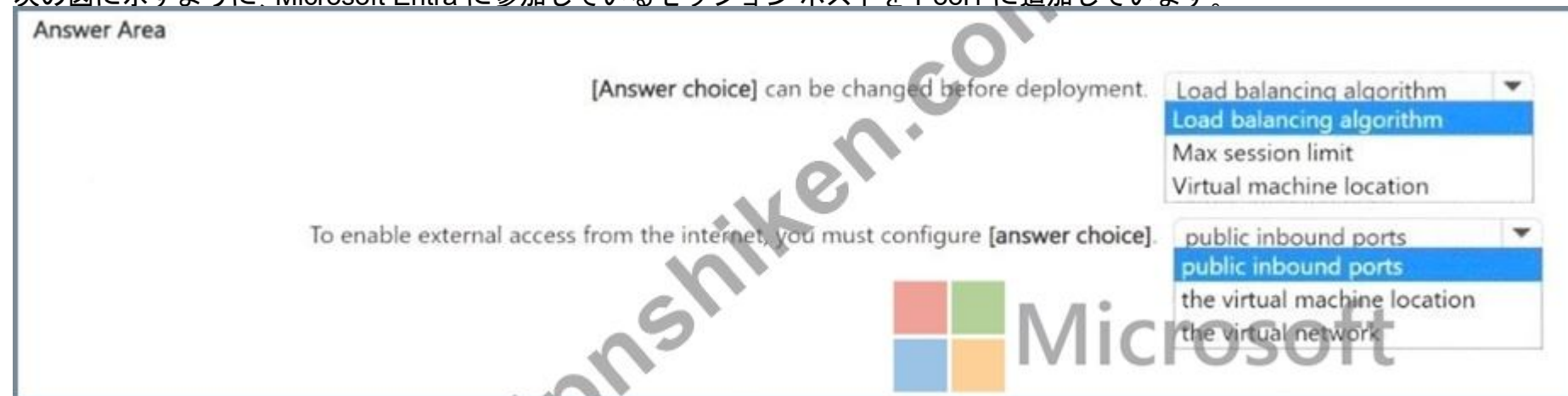
- A. 各セッション ホストに拡張機能を追加します。
- B. 各セッション ホストで、ローカル グループ ポリシー設定を構成します。
- C. Pool1 の RDP プロパティから、表示設定を構成します。
- D. Pool1 の RDP プロパティから、セッション動作設定を構成します。

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 28

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

次の図に示すように、Microsoft Entra に参加しているセッション ホストを Pool1 に追加しています。



正解:

Answer Area

[Answer choice] can be changed before deployment.

To enable external access from the internet, you must configure [answer choice].

Microsoft

Load balancing algorithm
Load balancing algorithm
Max session limit
Virtual machine location

public inbound ports
public inbound ports
the virtual machine location
the virtual network

Explanation:

Answer Area

[Answer choice] can be changed before deployment.

To enable external access from the internet, you must configure [answer choice].

Microsoft

Load balancing algorithm

public inbound ports

質問: 29

20 個の Windows 11 セッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。

Policy 1.xml という名前の Windows Defender アプリケーション制御 (WDAC) ポリシーを作成します。

PolicyLxm1 をセッション ホストにデプロイする必要があります。

ポリシーはどのように準備し、どこにコピーすればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

Answer Area

To prepare the policy:

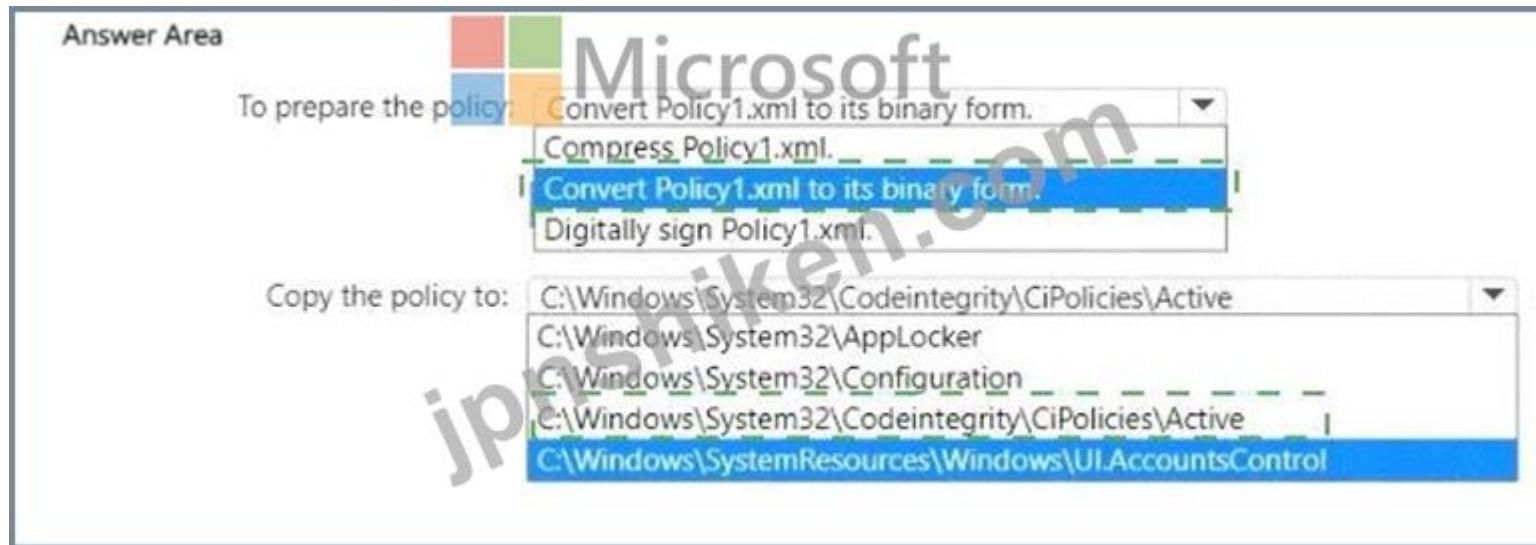
Convert Policy1.xml to its binary form.
Compress Policy1.xml.
Convert Policy1.xml to its binary form.
Digitally sign Policy1.xml.

Copy the policy to:

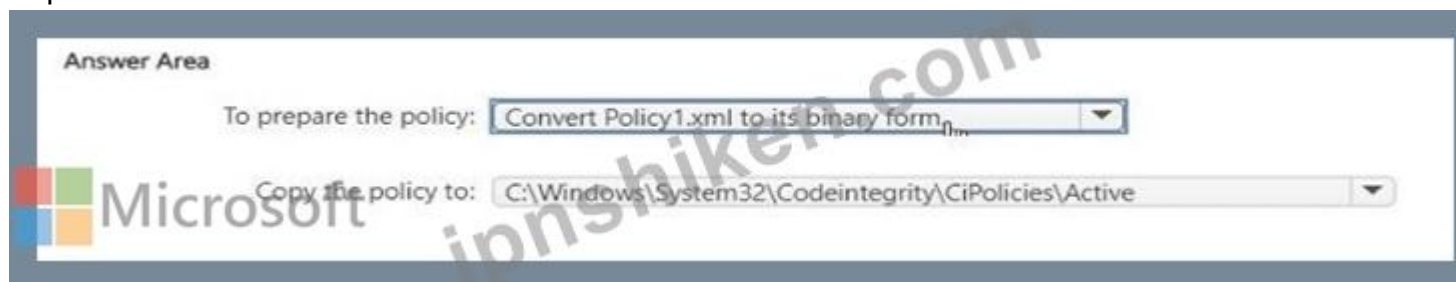
C:\Windows\System32\Codeintegrity\CiPolicies\Active
C:\Windows\System32\AppLocker
C:\Windows\System32\Configuration
C:\Windows\System32\Codeintegrity\CiPolicies\Active
C:\Windows\SystemResources\Windows\UIAccountsControl

Microsoft

正解:



Explanation:



質問: 30

VM1 という名前の Azure Virtual Desktop セッションホストを含む Azure サブスクリプションがあります。個人識別情報 (PII) データを処理する App1 というアプリをデプロイする予定です。

App1 が機密性の高い仮想マシンにデプロイされていることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。どうすればよいでしょうか？

- A. VM1 で、オペレーティング システム ディスクの Azure Disk Encryption を有効にします。オペレーティング システム ディスクに App1 をインストールします。
- B. 新しい仮想マシンを展開し、App1 をインストールします。
- C. VM1 に新しいデータディスクを接続し、BitLocker ドライブ暗号化 (BitLocker) を有効にします。新しいディスクに App1 をインストールします。
- D. VM1 で、ファイル整合性監視 (FIM) を有効にし、App1 をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 31

500 人のユーザーを含む Azure サブスクリプションがあります。ユーザーには Microsoft Office 365 E1 ライセンスが割り当てられます。

Windows 10 マルチセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ソリューションをデプロイし、App1 という名前のカスタム リモート アプリをストリーミングします。

ユーザーが App1 をストリーミングするライセンスを持っていることを確認する必要があります。ソリューションは、コストを最小限に抑える必要があります。

どのライセンスを使用する必要がありますか？

- A. Microsoft 365 E5
- B. Office 365 E3
- C. リモート デスクトップ サービス (RDS) クライアント アクセス ライセンス (CAL)
- D. Windows 10 Enterprise E3

正解: ([正解を表示します](#))

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/virtual-desktop/>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%**ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

Azure Virtual Desktop デプロイメントには、Pool1 という名前のホストプールが含まれています。

App1という名前のMSIインストーラーパッケージがあります。

App1のMSIXイメージを作成し、app attachを使用してそのイメージをPool1で利用できるようにする必要があります。

どの4つの行動を順番に実行すべきでしょうか？回答するには、行動リストから適切な行動を回答欄に移動させ、正しい順序に並べ替えてください。

⋮ Run msixmgr.exe to convert the MSIX package into a VHDX file.

⋮ Store the MSIX package in Azure Files.

⋮ Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.

⋮ Use the Convert-VHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.

⋮ Store the VHDX file in Azure Files.

⋮ Add the MSIX package to a host pool.

正解:

Actions	Answer Area
Run msixmgr.exe to convert the MSIX package into a VHDX file.	Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.
Store the MSIX package in Azure Files.	Use the Convert-VHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.
Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.	Store the VHDX file in Azure Files.
Use the Convert-VHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.	Add the MSIX package to a host pool.
Store the VHDX file in Azure Files.	
Add the MSIX package to a host pool.	

Explanation:

Actions
Run msixmgr.exe to convert the MSIX package into a VHDX file.
Store the MSIX package in Azure Files.

Answer Area
1 Use the MSIX Packaging Tool to convert App1 into an MSIX package.
2 Use the Convert-VHD PowerShell cmdlet to convert App1 into a VHDX file.
3 Store the VHDX file in Azure Files.
4 Add the MSIX package to a host pool.

質問: 33

Windows 10Enterpriseマルチセッションホストを実行するPool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。

Pool1への現在の使用セッションに影響を与えている低フレーム品質の問題をトラブルシューティングするには、パフォーマンスモニターを使用する必要があります。

ユーザーセッションIDを取得するには何を実行する必要がありますか？

A. Get-ComputerInfo

B. qwinsta

C. whoami

D. Get-LocalUser

正解: (正解を表示します)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/troubleshoot-vm-configuration>

質問: 34

あなたの会社には本社と2つの支店があります。各オフィスはインターネットに直接接続しています。各ブランチオフィスのルーターは、次のVPNのエンドポイントとして構成されています。

*本社へのVPN接続

* Azureへのサイト間VPN

各ブランチオフィスのルーターには、次の表に示すサービス品質 (QoS) ルールがあります。

Name	Destination	Available bandwidth allocated
Rule1	VPN traffic to the main office	25%
Rule2	Site-to-site VPN traffic to Azure	25%
Rule3	HTTP/HTTPS traffic to all Azure and Microsoft 365 public IP addresses	25%
Rule4	Traffic to non-Microsoft internet addresses	25%

ブランチオフィスのユーザーは、Windows Virtual Desktopリソースに接続しようとする、応答が遅くなり、接続エラーが発生することを報告します。

Windows Virtual Desktopのパフォーマンスを向上させるには、ブランチオフィスルーターのQoSルールを変更する必要があります。

どのルールで帯域幅の割り当てを増やす必要がありますか？

- A. ルール2
- B. ルール3
- C. Rule4
- D. ルール1

正解: B (コメントを发表する)

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/safe-url-list>

Any Remote Desktop clients you use must have access to the following URLs:

Remote Desktop clients

Address Outbound TCP port

*.wvd.microsoft.com 443

*.servicebus.windows.net 443

go.microsoft.com 443

aka.ms 443

docs.microsoft.com 443

privacy.microsoft.com 443

query.prod.cms.rt.microsoft.com 443

質問: 35

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。Pool1 には 2 つのセッション ホストが含まれています。

Windows Server を実行する Server? という名前のカスタム仮想マシンを構築します。

Server2 を Pool1 に追加する必要があります。

実行すべき 2 つのアクションはどれですか。それぞれの正解は解決策の一部を示しています。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

- A. New-AzWvdHostPool コマンドレットを実行します。
- B. リモート デスクトップ サービス インフラストラクチャ エージェントをインストールします。
- C. Azure Connected Machine エージェントをインストールします。
- D. 登録トークンを提供します。
- E. リモート デスクトップ 接続ブローカーの役割をインストールします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 36

次の内容を含むWindowsVirtualDesktopの展開があります。

* Pool1という名前のホストプール

* Host1とHost2という名前の2つのセッションホスト

* App1という名前のRemoteAppを含むRemoteAppGroup1という名前のアプリケーショングループユーザーがApp1とローカルデバイス間でコピーおよび貼り付けできないようにする必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. AppLockerポリシーを作成します。
- B. RemoteAppGroup1のロックを変更します。
- C. RemoteAppGroup1のロックを変更します。
- D. Pool1のRDPプロパティを変更します。

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/customize-rdp-properties>

質問: 37

Gallery1 という名前の Azure コンピューティング ギャラリーと、Template1 という名前の仮想マシンが含まれる Azure サブスクリプションがあり、Template1 にはカスタム アプリと設定が構成されています。

カスタム仮想マシンイメージを使用してAzure Virtual Desktopセッションホストを展開する予定です。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* カスタム画像はギャラリー"1"に保存する必要があります。

* カスタム イメージは Template1 に基づいている必要があります。

* すべての新しいセッション ホストには、一意の compute1 名と識別子が必要です。

カスタムイメージを作成する必要があります。Azure ポータルで何をすればよいですか？

- A. テンプレート 1 から一般化された仮想マシン イメージをキャプチャします。
- B. Gallery1 から新しい VM アプリケーション定義を作成します。
- C. テンプレート 1 から、特殊な仮想マシン イメージをキャプチャします。
- D. Gallery1 から新しい VM イメージ定義を作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 38

Azure サブスクリプションをお持ちです。

単一のホスト プールに Windows 10 マルチセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ソリューションをデプロイすることを計画しています。このソリューションには、次の表に示す要件があります。

Requirement	Value
Total users	1,200
Shifts per day	3
Users per shift	400
User workload type	Medium
Concurrent users per session host	16

ホスト プールのセッション ホストを構成する必要があります。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

ホスト プールにはいくつのセッション ホストが含まれるべきですか?また、各セッション ホストにはいくつの vCPU が必要ですか?

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

ホットエリア:

Session hosts:

25

75

400

1200

vCPUs per session host:

2

4

8

16

正解:

Session hosts:

25
75
400
1200

vCPUs per session host:

2
4
8
16

Explanation:

Session hosts:

25
75
400
1200

vCPUs per session host:

2
4
8
16

質問: 39

RG1 という名前のリソース グループを含む Azure サブスクリプションがあります。RG1 には、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Contains session host that runs
Pool1	Windows 11 Enterprise multi-session
Pool2	Windows 11 Pro
Pool3	Windows Server 2022 Datacenter
Pool4	Windows Server 2019 Datacenter

オンプレミスネットワークのIPアドレス範囲は192.168.10.0/24です。Host1のユーザーはネットワーク上のリソースに正常に接続できます。

IPアドレス範囲が192.168.11.0/24でサブネットを含む新しいオンプレミスネットワークを追加します。サブネットにはApp1というアプリケーションサーバーが含まれています。ユーザーから、Host1 が App1 に接続できないという報告がありました。Host1 上のユーザーが App1 にアクセスできることを確認する必要があります。何を変更する必要がありますか？

- A. Pooi1のみ
- B. プール1、プール2、プール3のみ
- C. プール1、プール2、プール3、プール4
- D. Pooi1とPool2のみ
- E. プール1とプール3のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 40

ネットワークには、オンプレミスのActiveDirectoryドメインとWindowsVirtualDesktopの展開が含まれています。すべてのセッションホストのコンピューターアカウントは、WVDHostsOUという名前の組織単位 (OU)にあります。すべてのユーザーアカウントは、CorpUsersという名前のOUにあります。ドメイン管理者は、ユーザー設定のみを含むPolicy1という名前のグループポリシーオブジェクト (GPO)を作成します。管理者はPolicy1をWVDHostsOUにリンクします。ユーザーがセッションホストにサインインすると、Policy1の設定が適用されないことがわかります。ユーザーがセッションホストにサインインするときにGPO設定をユーザーに適用するには、何を構成する必要がありますか？

- A. ループバック処理
- B. FSLogixプロファイル
- C. 必須の移動ユーザープロファイル
- D. 制限されたグループ

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://www.linkedin.com/pulse/windows-virtual-desktop-remoteapps-jason-byway>

質問: 41

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows 10Enterpriseマルチセッションを実行します。ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。解決策 :セッションホストのサブネットにリンクされているネットワークセキュリティグループ (NSG)でルールを構成します。それは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: A ([コメントを发表する](#))

Reference:

質問: 42

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。Pool1 には、Host1 と Host2 という名前の 2 つのセッション ホストが含まれており、以下の設定になっています。

- * ホストプールの種類: プール
- * 負荷分散アルゴリズム: 幅優先

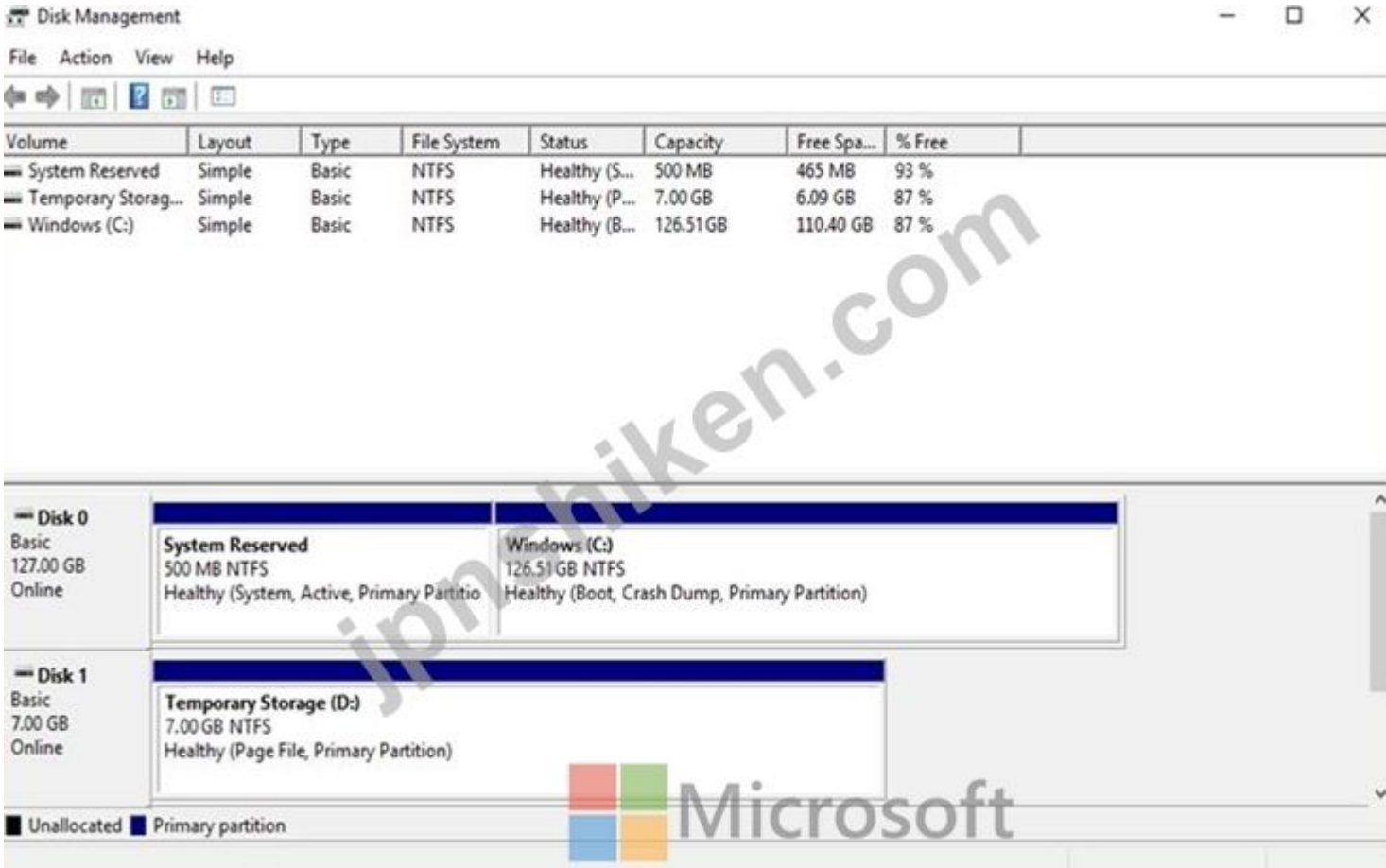
Host1 および Host2 への RDP 接続を管理するために、Quality of Service (QoS) ポリシーを実装する予定です。
Azure Virtual Desktop のデプロイメントが QoS ポリシーをサポートしていることを確認する必要があります。どうすればよいでしょうか？

- A. Host1 と Host2 で RDP Shortpath を有効にします。
- B. Pool1 の負荷分散アルゴリズムの設定を変更します。
- C. Pool1 にスケーリング プランを割り当てます。
- D. Host1 と Host2 に Azure タグを適用します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 43

Windows VirtualDesktopを展開しています。
展示に示されているディスクレイアウトを持つHost1という名前のセッションホストがあります。 [展示]タブをクリックします。)



Dにインストールする必要があるアプリをデプロイする予定です。アプリには500GBのディスク容量が必要です。
ドライブ文字Dが割り当てられる新しいデータディスクを追加する必要があります。ソリューションは、Host1の現在のパフォーマンスを維持する必要があります。
順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Move the page file to drive C.

Move the page file to Temporary Storage.

Change the drive letter of Temporary Storage (D:).

Mark Temporary Storage (D:) as **Active**.

Add the new disk and assign drive D.

Move the page file to System Reserved.

Answer Area

⏪

⏩

⏴

⏵



Microsoft

正解:

Actions

Move the page file to drive C.

Move the page file to Temporary Storage.

Change the drive letter of Temporary Storage (D:).

Mark Temporary Storage (D:) as **Active**.

Add the new disk and assign drive D.

Move the page file to System Reserved.

Answer Area

⏪

⏩

⏴

⏵



Microsoft

Explanation:

Move the page file to drive C.

Change the drive letter of Temporary Storage (D:).

Add the new disk and assign drive D.

Move the page file to Temporary Storage.

Reference:

<https://www.azurecorner.com/change-temporary-drive-azure-vm-use-d-persistent-data-disks/>

質問: 44

Windows VirtualDesktopを展開しています。

AppVersion1という名前のRemoteAppを公開します。

リモートデスクトップクライアントにセールスコンタクトアプリケーションとして表示するには、AppVersion1が必要です。

どのPowerShellコマンドレットを使用する必要がありますか？

- A. 登録-AzWvdApplicationGroup
- B. 更新-AzWvdApplicationGroup
- C. 更新-AzWvdApplication
- D. 新規-AzADApplication

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 45

お客様は、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールを含む Azure サブスクリプションをお持ちです。Pool1 には、Host1 という名前のセッション ホストが 1 つ含まれています。

Azure Virtual Desktop セッションが 30 分間非アクティブ状態になった場合、ユーザーが自動的にセッションからサインアウトされるようにする必要があります。このソリューションは、他のセッションタイムアウト設定に影響を与えてはなりません。

あなたはどうすべきでしょうか？

- A. Microsoft 365 管理センターから、セキュリティとプライバシーの設定を構成します。
- B. Microsoft Entra 管理センターから、条件付きアクセス セッション ポリシーを作成して割り当てます。
- C. Host1 のローカル グループ ポリシー エディターから、リモート デスクトップ サービスの設定を変更します。
- D. Host1 から set-itempropertycmdlet を実行します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 46

技術要件を満たすためにServer1にインストールする必要がある3つのPowerShellモジュールはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. ペスター
- B. リモートデスクトップ
- C. ServerManager
- D. ActiveDirectory
- E. Hyper-V

正解: **A,D,E** ([コメントを发表する](#))

Contoso identifies the following technical requirements:

From a server named Server1, convert the user profile disks to the FSLogix profile containers.

The PowerShell modules for Hyper-V, Active Directory, and Pester are prerequisites to running the cmdlets to convert user profile disks to FSLogix.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migration-rds-to-wvd>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

User1 と User2 という 2 人のユーザーと、次の表に示す Microsoft Entra グループを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Members
Group1	User1, User2
Group2	Group3
Group3	User1, User2

Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールには、Host1 と Host2 という 2 つのセッション ホストが含まれています。これらのセッション ホストは FSLogix ユーザー プロファイルを使用します。

Host1 には、次の表に示すローカル グループが含まれています。

Name	Members
FSLogix Profile Include list	Group1
FSLogix Profile Exclude list	Group2

Host2 には、次の表に示すローカル グループが含まれています。

Name	Members
FSLogix Profile Include list	Group1
FSLogix Profile Exclude list	Group2

User1 は Pool1 に接続し、デスクトップを変更します。

User1 は、Pool1 に再接続するとデスクトップの変更が表示されないことを報告しています。

ユーザー1がプール1に接続した際に、変更されたデスクトップが表示されるようにする必要があります。このソリューションは、他のユーザープロファイルへの影響を最小限に抑える必要があります。

何をすべきでしょうか？

- A. User1 を両方の FSLogix プロファイル包含リスト グループに追加します。
- B. FSLogix プロファイル除外リスト グループの両方から Group2 を削除します。
- C. Group2 から Group3 を削除します。
- D. Group3からUser1を削除します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 48


```

1 {
2   "$schema": "https://schema.management.azure.com/schemas/2015-01-01/
deploymentTemplate.json#",
3   "contentVersion": "1.0.0.0",
4   "parameters": {
5     "hostpools_HostPool2_name": {
6       "defaultValue": "HostPool2",
7       "type": "String"
8     }
9   },
10  "variables": {},
11  "resources": [
12    {
13      "type": "Microsoft.DesktopVirtualization/hostpools",
14      "apiVersion": "2020-10-02-preview",
15      "name": "[parameters('hostpools_HostPool2_name')]",
16      "location": "eastus",
17      "properties": {
18        "hostPoolType": "Personal",
19        "personalDesktopAssignmentType": "Automatic",
20        "maxSessionLimit": 999999,
21        "loadBalancerType": "Persistent",
22        "validationEnvironment": false,
23        "registrationInfo": {
24          "registrationTokenOperation": "None"
25        },
26        "preferredAppGroupType": "Desktop",
27        "startVMOnConnect": false
28      }
29    }
30  ]
31 }

```

ドロップダウンメニューを使用して、Dockerfileに表示される情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Each session host in HostPool2 can contain

- 1 session
- 15 sessions
- 99,999 sessions

Each time a user connects, the user will connect to

- a RemoteApp named Desktop
- a permanently assigned virtual machine
- a random virtual machine in the host pool

正解:

Each session host in HostPool2 can contain

1 session

15 sessions

99,999 sessions

Each time a user connects, the user will connect to

a RemoteApp named Desktop

a permanently assigned virtual machine

a random virtual machine in the host pool

Explanation:

Each session host in HostPool2 can contain

1 session

15 sessions

99,999 sessions

Each time a user connects, the user will connect to

a RemoteApp named Desktop

a permanently assigned virtual machine

a random virtual machine in the host pool

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/virtual-desktop-fall-2019/configure-host-pool-personal-desktop-assignment-type-2019>

質問: 49

-

Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。
次の表に示すホスト プールを作成する予定です。

Name	Session host requirement
HostPool1	Compute optimized with a high CPU-to-memory ratio
HostPool2	Memory optimized with a high memory-to-CPU ratio
HostPool3	GPU optimized for graphic rendering and video editing

セッション ホストの要件を満たすには、ホスト プールごとに仮想マシンのサイズを推奨する必要があります。

Virtual machine size

A-Series

B-Series

E-Series

F-Series

N-Series

Answer Area

HostPool1:

Virtual machine size

HostPool2:

Virtual machine size

HostPool3:

Virtual machine size



正解:

Virtual machine size

A-Series

B-Series

E-Series

F-Series

N-Series

Answer Area

HostPool1: F-Series

HostPool2: E-Series

HostPool3: N-Series

Explanation:

Answer Area



HostPool1:

F-Series

HostPool2:

E-Series

HostPool3:

N-Series

質問: 50

Windows VirtualDesktopを展開しています。

外部ユーザーにデプロイメントへのアクセスを提供する必要があります。外部ユーザーは、Windows 10ProおよびWindows10Enterpriseを実行するコンピューターを持っています。ユーザーには、アプリケーションをインストールする機能がありません。

ユーザーがデプロイメントに接続するために使用することを推奨する必要がありますか？

- A. Microsoft Edge
- B. RemoteAppとデスクトップ接続
- C. リモートデスクトップマネージャー
- D. リモートデスクトップ接続

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/entitlement-management-external-users>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/connect-web>

質問: 51

次の表に示すストレージアカウントを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Performance	Type
storage1	Standard	General purpose v2
storage2	Premium	BlockBlobStorage
storage3	Premium	Page blobs
storage4	Premium	FileStorage

カスタムの一般化されたWindows10イメージがあります。

カスタムイメージとFSLogixプロファイルコンテナを使用するAzureVirtualDesktopホストプールを展開することを計画しています。

カスタムイメージとプロファイルコンテナに使用するストレージアカウントを推奨する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

画像を保存するためのコストを最小限に抑えます。

プロファイルコンテナのパフォーマンスを最大化します。

コンテンツの種類ごとにどのアカウントをお勧めしますか？回答するには、適切なアカウントを正しいコンテンツタイプにドラッグします。各アカウントは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、多くの場合、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Accounts

 Answer Area

storage1

storage2

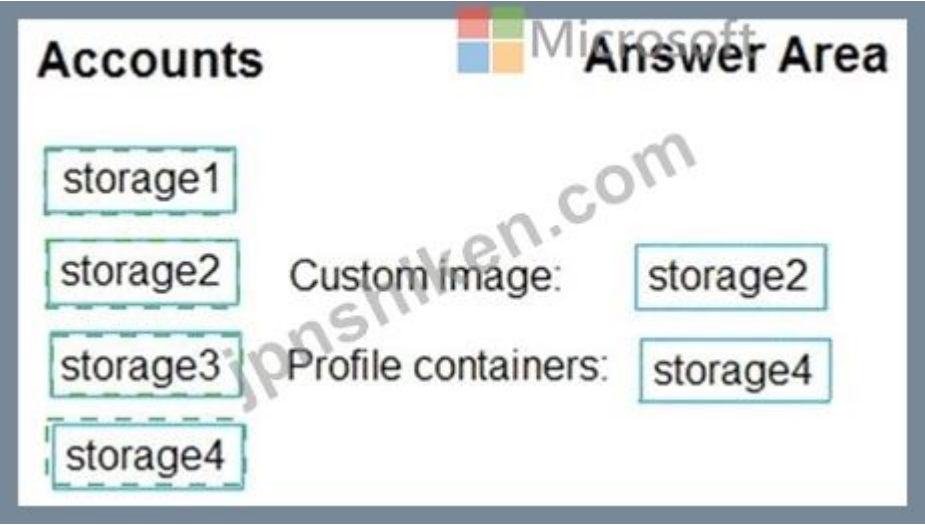
storage3

storage4

Custom image:

Profile containers:

正解:



Explanation:



Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-customize-master-image#upload-master-image-to-a-storage-account-in-azure>
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile>

質問: 52

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

Name	Type
Pool1	Host pool
Workspace1	Workspace
P1-0	Session host
P1-1	Session host

ユーザーが割り当て解除状態のセッションホストに接続できるようにする必要があります。接続時にVMを起動する機能はどのリソースで有効にできますか？

- A. ワークスペース1のみ
- B. Azure仮想マシン
- C. プール1のみ
- D. P1-0とP1-1

正解: C (コメントを发表する)

質問: 53

VM1 という名前の仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。VM1 は、Windows 10 Enterprise のカスタマイズされたバージョンを実行します。VM1 でオペレーティング システムを一般化し、仮想マシンをシャットダウンします。Azure portal を使用して、VM1 のイメージに基づいて追加の仮想マシンをデプロイする必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか？ 答えるには、アクションのリストから適切なアクションを回答領域に移動し、正しい順序で並べます。
選択して配置:

Actions

Create an image version.

Create an Azure compute gallery.

Generate a snapshot of VM1.

Create an image definition.

Back up VM1.

>

<

Answer Area

<

>

正解:

Actions

Create an image version.

Create an Azure compute gallery.

Generate a snapshot of VM1.

Create an image definition.

Back up VM1.

>

<

Answer Area

Create an Azure compute gallery.

Create an image definition.

Create an image version.

<

>

Explanation:

Actions

Generate a snapshot of VM1.

Back up VM1.

>

<

Answer Area

Create an Azure compute gallery.

Create an image definition.

Create an image version.

<

>

質問: 54

Pool という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。Pool 内のすべてのセッション ホストには、プライベート IP アドレスのみが割り当てられています。
管理者がセッション ホストにリモートで接続できることを確認する必要があります。ソリューションでは、管理者が Azure コマンドライン インターフェイス (CLI) と Windows 用リモート デスクトップ クライアントを使用してセッション ホストに接続できることを保証する必要があります。
ソリューションには何を含めるべきですか？

- A. Azure アプリケーション ゲートウェイ WAF_v2
- B. Azure アプリケーション ゲートウェイ 標準_v2

C. Azure フロントドア標準

D. Azure Bastion 標準

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 55

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。

Pool1のユーザープロファイルをホストするAzureNetAppファイルボリュームを作成できることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

Actions



Answer Area

Register the NetApp Resource Provider.

Create an Azure NetApp Files account.

Create an Azure File Sync Storage Sync Service.

Register for Azure NetApp Files.

Create a capacity pool.

Create a file share.

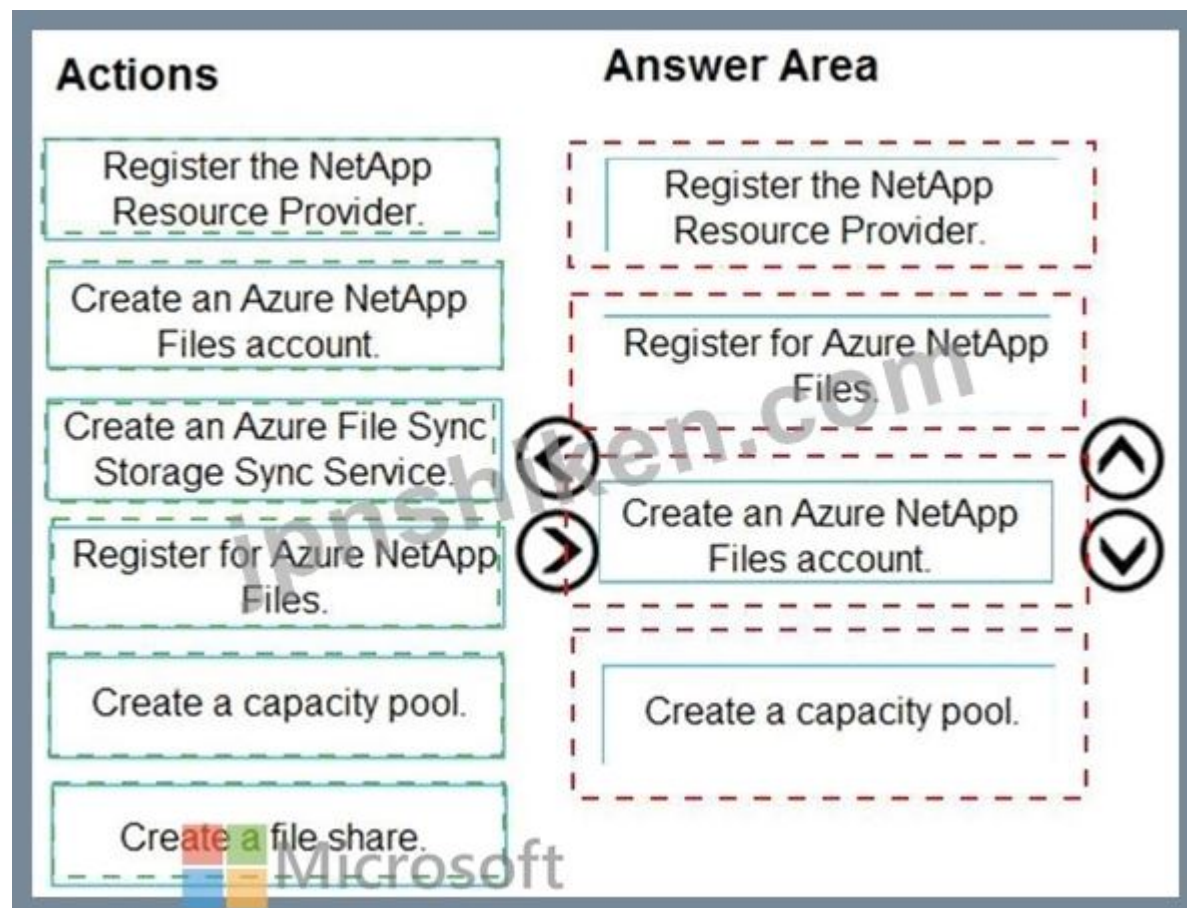
←

→

↑

↓

正解:



Explanation:



Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-quickstart-set-up-account-create-volumes?tabs=azure-portal>

質問: 56

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop デプロイがあります。
Pool1 には、Azure AD に参加している Host1 という名前のセッション ホストが含まれています。
Windows ライセンスが Host1 に割り当てられているかどうかを確認する必要があります。
あなたは何をすべきか？

- A. Azure Active Directory 管理センターから、製品ライセンスを表示します。
- B. Azure portal から、Host1 のプロパティを表示します。
- C. Azure Cloud Shell から Get-Azvm コマンドレットを実行します。

D. VM1 から、Get-windowsDeveloperLicense コマンドレットを実行します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 57

ハイブリッドAzureActive Directory (Azure AD) テナントと2つのドメインに参加しているAzure仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。仮想マシンはWindowsServer 2019を実行し、管理対象ディスクを含みます。

Storage Spaces Direct Scale-Out FileServerを使用してユーザープロファイルをホストするAzureVirtualDesktopホストプールを展開することを計画しています。

仮想マシンがStorageSpacesDirect展開をホストできることを確認する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

*単一のサーバーが故障した場合は、ユーザープロファイルが使用可能であることを確認してください。

*管理作業を最小限に抑えます。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

On each virtual machine, install:

The Failover Clustering feature

The File Server Resource Manager role service

The Remote Desktop Services role

Create:

An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019

An Azure NetApp Files share

An Azure storage account

Two shared disks

正解:

Answer Area

On each virtual machine, install:

The Failover Clustering feature

The File Server Resource Manager role service

The Remote Desktop Services role

Create:

An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019

An Azure NetApp Files share

An Azure storage account

Two shared disks

Explanation:

In each virtual machine, install:

The Failover Clustering feature
The File Server Resource Manager role service
The Remote Desktop Services role

Create:

An additional Azure virtual machine that runs Windows Server 2019
An Azure NetApp Files share
An Azure storage account
Two shared disks

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/storage/storage-spaces/deploy-storage-spaces-direct>

質問: 58

Azure Virtual Desktop のデプロイ、FW1 という名前の標準の Azure Firewall インスタンス、および次の表に示す仮想ネットワークを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Description
VNet1	- Contains FW1 - Configured as a hub network
VNet2	- Contains the Azure Virtual Desktop deployment - Configured as a spoke network

すべての送信トラフィックをFW1経由でルーティングするようにVNet2を構成する必要があります。このソリューションは、Azure Virtual Desktopのデプロイへの影響を最小限に抑える必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

- A. Azure NAT ゲートウェイを VNet1 にデプロイします。
- B. FW1 をプレミアム SKU にアップグレードします
- C. Azure Route Server を VNet2 にデプロイします。
- D. FW1 の場合、DNS プロキシを有効にします。

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 59

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期するオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、次の表に示すユーザーが含まれています。

Name	Role	Member of
User1	Desktop Virtualization Workspace Reader	Group1
User2	Desktop Virtualization Application Group Reader	Group2

次の表に示すアプリケーショングループを含むWindowsVirtualDesktopの展開があります。

Name	Application	Assignment
AppGroup1	Microsoft Word	Group1
AppGroup2	Microsoft Excel	Group2
AppGroup3	Microsoft PowerPoint	Group1, Group2

次の表に示すワークスペースがあります。

Name	Application group
Workspace1	AppGroup1
Workspace2	AppGroup2

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☐
User1 has Word listed in the Remote Desktop client.	☐	☐
User2 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☐

正解:

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☒
User1 has Word listed in the Remote Desktop client.	☒	☐
User2 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☒

Explanation:

Answer Area



Microsoft

Statements	Yes	No
User1 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☒
User1 has Word listed in the Remote Desktop client.	☒	☐
User2 has PowerPoint listed in the Remote Desktop client.	☐	☒

Reference:

[https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/environment-set up](https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/environment-set-up)

質問: 60

ユーザー User1 と Azure Virtual Desktop ホスト プール Pool1 を含む Azure サブスクリプションがあります。Pool1 には、Microsoft Entra 参加セッション ホストが含まれていま
す。User1 には、次の表に示すデバイスがあります。

Name	Platform	Microsoft Entra join type
Device1	Windows 11	Registered
Device2	Windows	Joined
Device3	Android 14	Registered

User! が各デバイスから Pool! のセッションホストに接続できるようにする必要があります。解決策は管理作業を最小限に抑える必要があります。どうすればよいですか？

- A. Pool1 からカスタム RDP プロパティを追加します。
- B. Device3 の RDP-Tcp プロパティ設定から、クライアント設定を構成します。
- C. Pool1 の RDP プロパティから、接続情報の設定を構成します。
- D. Device1 の RDP-Tcp プロパティ設定から、クライアント設定を構成します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 61

User1 と User2 という名前の 2 人のユーザーと、次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure Virtual Desktop デプロイがあります。

Name	Role
storage1	Storage File Data SMB Share Contributor assigned to User1 Storage File Data SMB Share Elevated Contributor assigned to User2
storage2	Storage File Data SMB Share Contributor assigned to User1 Owner assigned to User2

storage1 のファイル共有設定は、次のように構成されています。

+ File share
Refresh

File share settings

Active Directory: Configured
Soft delete: 7 days
Share capacity: 5 TiB

Search file shares by prefix (case-sensitive)
☐ Show deleted shares

Name	Modified			
share1	10/9/2021, 4:30:53 AM	Transaction optimized	5TiB	...
share2	10/9/2021, 4:34:05 AM	Hot	5TiB	...
share3	10/9/2021, 4:34:29 AM	Cool	5TiB	...

storage2 のファイル共有設定は、次のように構成されています。

+ File share
Refresh

File share settings

Active Directory: Not configured
Soft delete: 7 days
Share capacity: 5 TiB

Search file shares by prefix (case-sensitive)
☒ Show deleted shares

Name	Modified			
share4	10/9/2021, 4:45:20 AM	Transaction optimized	5TiB	...

次の各ステートメントについて、そのステートメントが true の場合は [はい] を選択します。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

ホットエリア:

Statements	Yes	No
User1 can access share1 by using Windows credentials.	☐	☐
User2 can access share4 by using Windows credentials.	☐	☐
User2 can enable SMB Multichannel for storage2.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can access share1 by using Windows credentials.	☒	☐
User2 can access share4 by using Windows credentials.	☐	☒
User2 can enable SMB Multichannel for storage2.	☒	☐

Explanation:

YES, Yes , Yes

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-ad-ds-assign-permissions?tabs=azure-portal> " Once you ' ve enabled Active Directory Domain Services (AD DS) authentication on your storage account, you must configure share-level permissions in order to get

access to your file shares. There are two ways you can assign share-level permissions. You can assign them to specific Azure AD users/user groups and you can assign them to all authenticated identities as a default share level permission. "

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

災害復旧の要件を満たすには、どのホストプール設計とどのサービスを構成すればよいのでしょうか？ 適切なソリューションを正しい要件にドラッグして回答してください。各ソリューションは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。
注：正しい選択ごとに1ポイントが加算されます。

Answer Area

Azure File Sync

⋮

Azure Front Door

⋮

FSLogix Cloud Cache

⋮

One host pool that contains session hosts in both the East US Azure region and the West US Azure region

⋮

Two host pools that each contains session hosts in the East US Azure region

⋮

One host pool that contains session hosts in the East US Azure region and one host pool that contains session hosts in the West US Azure region

⋮

Design:

Service:

正解:

Answer Area

Azure File Sync

⋮

Azure Front Door

⋮

FSLogix Cloud Cache

⋮

One host pool that contains session hosts in both the East US Azure region and the West US Azure region

⋮

Two host pools that each contains session hosts in the East US Azure region

⋮

One host pool that contains session hosts in the East US Azure region and one host pool that contains session hosts in the West US Azure region

⋮

Design:

One host pool that contains session hosts in the East US Azure region and one host pool that contains session hosts in the West US Azure region

Service:

FSLogix Cloud Cache

Explanation:

Answer Area

☰	Azure File Sync
☰	Azure Front Door
☰	FSLogix Cloud Cache
☰	One host pool that contains session hosts in both the East US Azure region and the West US Azure region
☰	Two host pools that each contains session hosts in the East US Azure region
☰	One host pool that contains session hosts in the East US Azure region and one host pool that contains session hosts in the West US Azure region

Design:

One host pool that contains session hosts in the East US Azure region and one host pool that contains session hosts in the West US Azure region

Service:

FSLogix Cloud Cache



質問: 63

Windows VirtualDesktopを展開する予定です。

FSLogixプロファイルコンテナを格納するには、AzureNetAppファイルストレージを作成する必要があります。

ネットアップリソースプロバイダーを登録した後、順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

Actions

Create a NetApp account.
Create and assign a managed identity.
Create a volume.
Create a capacity pool.
Create an Azure file share.
Configure an Active Directory connection.

Answer Area

正解:

Actions

Create a NetApp account.
Create and assign a managed identity.
Create a volume.
Create a capacity pool.
Create an Azure file share.
Configure an Active Directory connection.

Answer Area

Explanation:

1. Set up Azure NetApp Files account
2. Create capacity pool
3. Join Active Directory connection
4. Create new volume

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-fslogix-profile-container>

質問: 64

次の表に示す ID が含まれる Azure サブスクリプションがあります。

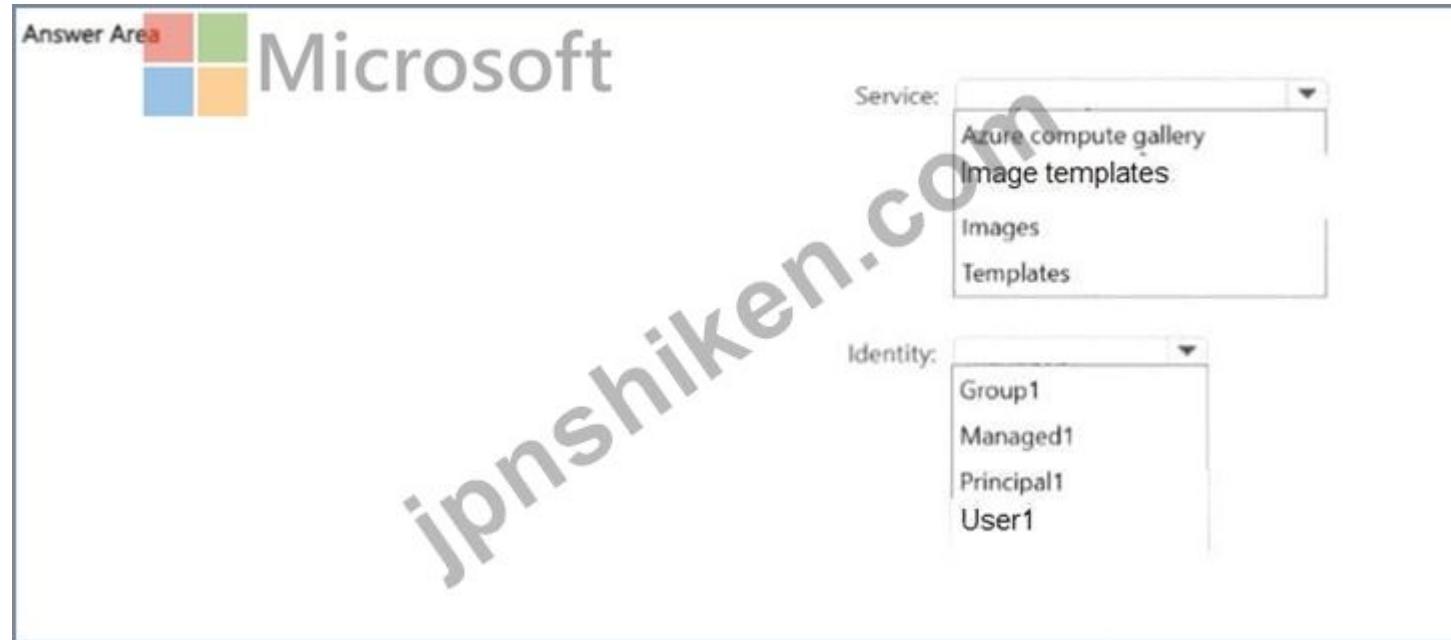
Name	Description
User1	Microsoft Entra user
Group1	Microsoft Entra security group
Managed1	Managed identity
Principal1	Service principal

Azure ポータルから Azure Image Builder を使用してイメージを作成できることを確認する必要があります。

どの Azure サービスを使用する必要がありますか。また、そのサービスではどの ID を使用する必要がありますか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area



Service:

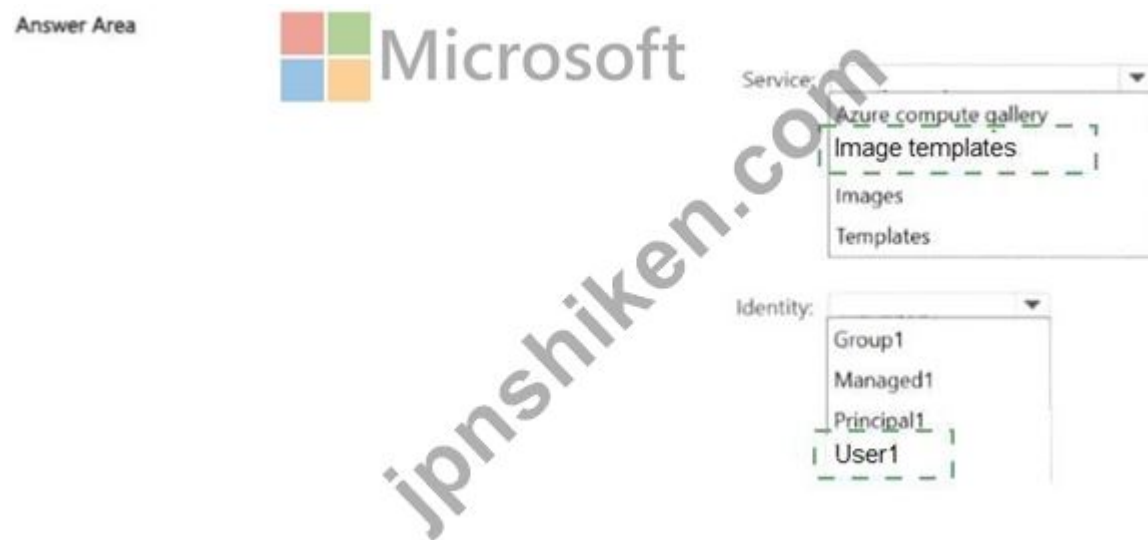
- Azure compute gallery
- Image templates
- Images
- Templates

Identity:

- Group1
- Managed1
- Principal1
- User1

正解:

Answer Area



Service:

- Azure compute gallery
- Image templates
- Images
- Templates

Identity:

- Group1
- Managed1
- Principal1
- User1

Explanation:

Answer Area



Service: Image templates

Identity: Managed1

質問: 65

展開要件を満たすために、カスタム仮想マシンイメージを変更する必要があります。

何をインストールする必要がありますか？

A. RSAT :リモートデスクトップサービスツールのオプション機能

- B. Azure Virtual DesktopAgent
- C. Microsoft Monitoring Agent
- D. FSLogixエージェント

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/set-up-customize-master-image>

質問: 66

セキュリティ要件を満たすには、条件付きアクセス ポリシーを作成する必要があります。

ポリシーをどのように構成すればよいですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

Target resources:
Authentication context
Resources (formerly cloud apps)
User actions

Conditions:
Client apps
Sign-in risk
User risk

Access control:
Grant: Require authentication strength
Grant: Require approved client app
Grant: Require authentication strength
Session: Require token protections for sign-in sessions (Preview)
Session: Use Global Secure Access security profile

正解:

Answer Area

Target resources:
Authentication context
Resources (formerly cloud apps)
User actions

Conditions:
Client apps
Sign-in risk
User risk

Access control:
Grant: Require authentication strength
Grant: Require approved client app
Grant: Require authentication strength
Session: Require token protections for sign-in sessions (Preview)
Session: Use Global Secure Access security profile

Explanation:

Answer Area

Target resources:

Conditions:

Access control:

質問: 67

Azure Virtual Desktop の展開と次の表に示すリソースを含む Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

Microsoft	
Name	Type
AppGrp1	Application group
Host1	Session host
Pool1	Host pool
User1	User

User1 に対して Azure Virtual Desktop のユーザーごとのアクセス価格を有効にする必要があります。どのレベルでユーザーごとのアクセス価格を有効にする必要がありますか？

- A. Host1
- B. User1
- C. Sub1
- D. Pool1
- E. AppGrp1

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 68

シアトル オフィスでの RDS 展開を評価する必要があります。ソリューションは、技術要件を満たす必要があります。

順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか？ 答えるには、アクションのリストから適切なアクションを回答エリアに移動し、正しい順序で並べます。

Actions

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Add the Azure Advisor recommendation digest.

Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Create a Recovery Service vault.

Answer Area

⏪

⏩

⏴

⏵



Actions

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Add the Azure Advisor recommendation digest.

Install agents on the virtual machines that have the Pool3 prefix.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Create a Recovery Service vault.

Answer Area

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Explanation:

Create a project in Azure Migrate.

Register the Lakeside tool with Azure Migrate.

Install agents on the virtual machines that have the Pool2 prefix.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cloud-adoption-framework/migrate/azure-best-practices/contoso-migration-rds-to-wvd>

質問: 69

次の表に示す部門の要件を満たすために、Windows VirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Required Windows Virtual Desktop resource	Number of users	GPU required
Research	Single-session desktop	10	No
Engineering	Multi-session desktop	50	Yes
IT	Multi-session desktop	50	No
Finance	RemoteApp	10	No

負荷分散と自動スケーリングでWindowsVirtualDesktopホストプールを使用することを計画しています。

要件を満たすホストプールの設計を推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

推奨する必要があるホストプールの最小数はいくつですか？

A. 1

B. 2

C. 3

D. 4

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/create-host-pools-azure-marketplace>

3 Host Pools - The RemoteApp can be joined inside the IT Multi-Session desktop or the Engineering.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/manage-app-groups> The default app group created for a new Azure Virtual Desktop host pool also publishes the full desktop. In addition, you can create one or more RemoteApp application groups for the host pool.

質問: 70

Azure Active Directory ドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインと統合された Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホストプールがあります。

プール1のセッションホストに接続するユーザーのアイドルセッションタイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策: Azure ポータルから、Pool1のRDPプロパティの詳細設定を変更します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 71

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

セッションホストへの管理アクセスを保護する必要があります。ソリューションでは、管理者がセッションホストにアクセスする際に Azure ポータルを使用するようにする必要があります。

ソリューションには何を含めるべきですか？

A. 蒼き要塞

B. Azure ファイアウォール

C. 条件付きアクセスポリシー

D. クラウド向け Microsoft Defender

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 72

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。一連の質問にはそれぞれ、定められた目標を満たす可能性のある独自の解決策が含まれています。質問セットによっては、正しい解決策が複数ある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションで質問に答えた後は、そのセクションに戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ユーザーがセッションから切断されたときに自動的にサインアウトされるようにする必要があります。

解決策: ローカル グループ ポリシー エディターから、リモート セッション環境設定を構成します。

これは目標を満たしていますか？

A. いいえ

B. はい

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

質問: 73

VNet1 という名前の仮想ネットワーク、storage1 という名前のストレージ アカウント、および 5 つの Azure Virtual Desktop セッション ホストを含む Azure サブスクリプションがあります。VNet1 と storage1 は、米国東部の Azure リージョンにあります。

セッション ホストは VNet1 に接続されています。

storage1 に、share1 という名前の Azure ファイル共有を作成します。

セッション ホストが Microsoft バックボーン ネットワークを使用して share1 に接続することを確認する必要があります。

解決策: VNet1 のネットワーク ピアリングを構成します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: 74

ライブセッションホストを含むAzureVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストはWindowsを実行します

10エンタープライズマルチセッション。

ユーザーがAzureVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策 :ホストプールのRDPプロパティを構成します。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 75

10 個のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。

ユーザー プロファイル内の特定のフォルダーを除外する FSLogix プロファイル コンテナーを使用するように、各セッション ホストを構成する予定です。

次の構成を実行する必要があります。

* 構成ファイルを作成して、除外されたプロファイル フォルダーを一覧表示します。

* ファイルを各セッション ホストに自動的に配布するレジストリ設定を特定します。

構成ファイルには何と名前を付ける必要がありますか?また、どのレジストリ設定を特定する必要がありますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

Answer Area



Microsoft

File name:

▼

- Exclude.xml
- Redirect.xml
- Redirections.xml

Registry setting:

▼

- KeepLocalDir
- NoProfileContainingFolder
- RedirXMLSourceFolder

正解:

Answer Area

File name:

▼

Exclude.xml
Redirect.xml
Redirections.xml

Registry setting:

▼

KeepLocalDir
NoProfileContainingFolder
RedirXMLSourceFolder

Explanation:

File name:

▼

Exclude.xml
Redirect.xml
Redirections.xml

Registry setting:

▼

KeepLocalDir
NoProfileContainingFolder
RedirXMLSourceFolder

質問: 76

contoso.com という Microsoft Entra テナントと Azure Virtual Desktop の展開があります。RemoteApp アプリグループ RemoteAppV があります。Fabrikam, Inc. というパートナー企業があり、200 人のユーザーがいます。ユーザーは RemoteApp1 にアクセスする必要があります。Fabrikam のユーザーに RemoteApp1 へのアクセスを提供する場合、どのような料金体系が適用されるかを特定する必要があります。何を特定すればよいでしょうか。

- A. Azure Virtual Desktop のユーザーごとのアクセスのみ
- B. コンピューティング、ストレージ、ネットワークのみ
- C. Azure Virtual Desktop のユーザーごとのアクセスとコンピューティングのみ
- D. Azure Virtual Desktop のユーザーごとのアクセス、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク
- E. 計算のみ

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> 380問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

Microsoft Intune と Microsoft Defender for Endpoint を使用する Microsoft 365 E5 サブスクリプションがあります。

Pool1 という名前の個人用ホスト プールを含む Azure Virtual Desktop デプロイがあります。Pool1 には、次の構成のセッション ホストが含まれています。

- * Defender for Endpoint にオンボード済み
- * Windows 11 Enterpriseがインストールされている
- * Intuneに登録されている

Pool1 へのユーザー接続が次のセキュリティ要件を満たしていることを確認する必要があります。

Answer Area

Microsoft

Prevent copy and paste by using the clipboard:

- A compliance policy in Intune
- A configuration profile in intune
- A web content filtering policy in Defender for Endpoint
- RDP properties

Prevent access to websites:

- A compliance policy in Intune
- A configuration profile in Intune
- A Defender for Endpoint policy
- RDP properties

正解:

Answer Area

Microsoft

Prevent copy and paste by using the clipboard:

- A compliance policy in Intune
- A configuration profile in intune
- A web content filtering policy in Defender for Endpoint
- RDP properties

Prevent access to websites:

- A compliance policy in Intune
- A configuration profile in Intune
- A Defender for Endpoint policy
- RDP properties

Explanation:

Answer Area

Prevent copy and paste by using the clipboard: A configuration profile in Intune

Prevent access to websites: A Defender for Endpoint policy

Microsoft

質問: 78

Azure サブスクリプションには、Pool1 という名前の Azure Virtual Desktop ホスト プールが含まれています。Pool1 内のすべてのセッション ホストは、Microsoft Entra に参加しています。

ユーザーはmacOSデバイスを使用してPool1に接続します。

リモートユーザーがMicrosoft Entraの認証情報を使用してRemoteAppセッションに認証できることを確認する必要があります。

どのRDPプロパティを設定すべきですか？

- A. promptcredentialonce: i:0
- B. enablerdsaadauth: i:1
- C. 認証レベル: i:1
- D. targetisoadjoined: i:1

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 79

Pool1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop 展開があり、Pool1 には 2 つのセッション ホストが含まれています。

Windows 11 を実行する Host3 という名前の新しい仮想マシンを作成します。

Pool1 に 3 番目のセッション ホストとして Host3 を追加する必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

- A. Pool1 にスケーリング プランを割り当てます。
- B. 既存のセッション ホストの割り当てを解除します。
- C. 登録キーを生成します。
- D. Host3 の証明書を生成します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 80

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

Name	Type
Pool1	Host pool
Host1	Session host
AppGroup1	Application group
Workspace1	Workspace

各プライベートエンドポイントの接続ターゲットサブリソース、フィードターゲットサブリソース、およびグローバルターゲットサブリソースをサポートしているリソースはどれですか？ 回答するには、適切なリソースを正しいターゲットサブリソースにドラッグしてください。各リソースは、1回、複数回、またはまったく使用されない場合があります。コンテンツを



正解:



Explanation:



質問: 81

Pool 1 という名前のホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。Pool 1 には、5 つの Windows 11 セッション ホストが含まれています。Pool1 内のセッション ホストに接続するために使用される Azure Virtual Desktop クライアント アプリのバージョンを特定する必要があります。何をすべきでしょうか？

- A. アプリケーションインサイト
- B. 仮想マシンの分析情報
- C. Azure 仮想デスクトップ インサイト
- D. プール1の洞察

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 82

VNet1 という仮想ネットワーク、storage1 というストレージ アカウント、および 5 つの Azure Virtual Desktop セッション ホストを含む Azure サブスクリプションがあります。VNet1 と storage1 は、米国東部 Azure リージョンにあります。

セッション ホストは VNet1 に接続されています。

storage1 に、share1 という名前の Azure Files 共有を作成します。

セッション ホストが Microsoft バックボーン ネットワークを使用して share1 に接続することを確認する必要があります。

解決策: VNet1 にサービス エンドポイントを追加します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **83**

Windows VirtualDesktopを展開しています。

ホストプール内の管理対象リソースへのすべての接続に多要素認証 (MFA)が必要であることを確認する必要があります。

条件付きアクセスポリシーで変更する必要がある2つの設定はどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ

All users >

Cloud apps or actions ⓘ

No cloud apps or actions selected



Microsoft >

Conditions ⓘ

0 conditions selected >

Access controls

Grant ⓘ

0 conditions selected >

Session ⓘ

0 conditions selected >

正解:

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ
All users >

Cloud apps or actions ⓘ
No cloud apps or actions selected >

Conditions ⓘ
0 conditions selected >

Access controls

Grant ⓘ
0 conditions selected >

Session ⓘ
0 conditions selected >

Explanation:

New

Conditional access policy

Control user access based on conditional access policy to bring signals together, to make decisions, and enforce organizational policies. [Learn more](#)

Name *

Conditional Access Policy ✓

Assignments

Users and groups ⓘ	>
All users	
Cloud apps or actions ⓘ	>
No cloud apps or actions selected	
Conditions ⓘ	>
0 conditions selected	

Access controls

Grant ⓘ	>
0 conditions selected	
Session ⓘ	>
0 conditions selected	

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us /azure/active-directory/authentication/tutorial-enable-azure-mfa>

質問: 84

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

5つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、Windows 10Enterpriseマルチセッションを実行します。

ユーザーがWindowsVirtualDesktopセッションからインターネットにアクセスできないようにする必要があります。セッションホストは、必要なすべてのMicrosoftサービスへのアクセスを許可されている必要があります。

解決策 :セッションホストを含む仮想ネットワークのアドレス空間設定を構成します。

それは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 85

Azure VirtualDesktopを展開しています。

Azure VirtualDesktopをセカンダリの場所に展開して構成します。

セカンダリロケーションへのテストフェールオーバーを実行することを計画していますが、プライマリロケーションへの既存のユーザーセッションを検出します。

プライマリロケーションのセッションホストからユーザーをサインアウトする必要があります。

どのPowerShellコマンドレットを実行する必要がありますか？

A. 呼び出し-RdsUserSessionLogoff

B. 削除-AzWvdUserSession

C. Invoke-RestMethod

D. 削除エイリアス

正解: (正解を表示します)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/disaster-recovery>

質問: 86

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Description
Account1	Azure NetApp Files account	Contains Cpool1
CPool1	Capacity pool	Contains Volume1
Volume1	Volume	None
AVDPool1	Azure Virtual Desktop host pool	Configured to store FSLogix user profiles in Account1

ユーザーが FSLogix プロファイルに保存されたファイルを復元できることを確認する必要があります。

何をすべきでしょうか？

A. Azure ポータルの CPool1 ブレードから、新しいボリュームを作成します。

B. Azure ポータルから、Azure Backup コンテナとバックアップ ポリシーを作成します。

C. Azure ポータルの Volume1 ブレードから、スナップショット ポリシーを作成します。

D. Azure ポータルから、Recovery Services コンテナとバックアップ ポリシーを作成します。

正解: (正解を表示します)

From the docs: Azure Files Premium tier integrates with Azure Backup and is supported in conjunction with FSLogix. Azure NetApp Files offers a similar snapshot mechanism to make copies of your FSLogix profile containers. <https://learn.microsoft.com/en-us/azure/architecture/example-scenario/wvd/windows-virtual-desktop-fslogix#backup-and-restore>

質問: 87

conioso.comという名前のAzureActive Directoryドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメインがあります。

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールを作成します。Azureサブスクリプションの仮想マシンコントリビューターの役割をAdmin1という名前のユーザーに割り当てます。

Admin1がセッションホストをPool1に追加できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

実行する必要がある2つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

A. Admin1をAAD DCAdministratorsグループに追加します。

- B. Microsoft 365 Enterprise E3 ライセンスを Admin1 に割り当てます。
- C. Admin1 にデスクトップ仮想化セッションホストオペレーターの役割を Pool1 に割り当てます。
- D. Admin1 に Pool1 のデスクトップ仮想化ホストプールコントリビューターの役割を割り当てます。
- E. 登録トークンを生成します。

正解: C, E (コメントを发表する)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

質問: 88

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

あなたは以下を持っています:

- * Microsoft 365 E5 テナント
- * オンプレミスの Active Directory ドメイン
- * ハイブリッド Azure Active Directory (Azure AD) テナント
- * Azure Active Directory ドメインサービス (Azure AD DS) 管理対象ドメイン
- * Azure Virtual Desktop の展開

Azure Virtual Desktop の展開には、オンプレミスドメインにハイブリッド結合され、Microsoft Intune に登録されているパーソナルデスクトップが含まれています。

パーソナルデスクトップ上の Microsoft Edge ブラウザのセキュリティ設定を構成する必要があります。

解決策: オンプレミスドメインでグループポリシーオブジェクト (GPO) を作成して構成します。

これは目標を達成していますか?

A. はい

B. いいえ

正解: A (コメントを发表する)

Reference:

<https://www.compete366.com/blog-posts/eight-tips-on-how-to-manage-azure-virtual-desktop-avd/>

質問: 89

User1 という名前のユーザーと Azure Virtual Desktop の展開を含む Azure サブスクリプションがあります。

デプロイメントには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Description
Pool1	Pooled host pool
Pool2	Personal host pool
Host1	Session host in Pool1
Host2	Session host in Pool2
AppGrp1	Application group in Pool1
AppGrp2	Application group in Pool2

User1 を Azure Virtual Desktop 展開に割り当てる必要があります。User1 をどのリソースに割り当てることができますか?

A. Pool1、Host2、および AppGrp2

- B. プール1、プール2、およびホスト2
- C. Host1、Host2、AppGrp1、およびAppGrp2
- D. Host2、AppGrp1、およびAppGrp2

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 90

Azure サブスクリプションをお持ちです。

20 台の Windows 11 セッションホストを含む Azure Virtual Desktop ホストプールをデプロイする必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

* 各セッション ホストには Windows クライアント ライセンスが適用されている必要があります。

* 管理上の労力は最小限に抑える必要があります。

セッション ホストを展開するには何を使用すればよいですか？

- A. Windows オートパイロット
- B. Azure Automation ランブック
- C. Azureポータル
- D. Microsoft Intune

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 91

Azure Virtual Desktop の展開と次の表に示すストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Kind	Location
storage1	StorageV2	East US
storage2	FileStorage	East US
storage3	BlobBlockStorage	East US
storage4	StorageV2	West US

Poo 11 という名前のホスト プールを米国東部 Azure リージョンにデプロイする予定です。Poo 11 は、FSLogix プロファイル コンテナーと Office コンテナーを使用します。

Pool! はどのストレージ アカウントを使用できますか？

- A. storage1、storage2、storage3のみ
- B. ストレージ 1 とストレージ 2 のみ
- C. ストレージ1、ストレージ2、ストレージ3、ストレージ4
- D. storage1、storage2、storage4 のみ
- E. ストレージ2のみ

正解: **D** [\(コメントを发表する\)](#)

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 92

Azure サブスクリプションをお持ちです。

Azure Virtual Desktop ソリューションを米国東部 Azure リージョンにデプロイする予定です。ソリューションには、次の表に示すリソースが含まれます。

Type	Name	Description
Azure storage account	storage1	Contains a share named Profiles
Host pool	HostPool1	Stores user profiles in the Profiles share

次の要件を満たすビジネス継続性ソリューションを推奨する必要があります。

* 米国東部リージョンのデータセンターに障害が発生した場合、ユーザーは HostPool1 に接続できる必要があります。

* コストを最小限に抑える必要があります。

各リソースの推奨事項には何を含めるべきですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

HostPool1:

	▼
Availability zones	
Azure Backup	
Azure Site Recovery	
Azure Traffic Manager	

storage1:

	▼
Geo-redundant storage (GRS)	
Geo-zone-redundant storage (GZRS)	
Locally-redundant storage (LRS)	
Zone-redundant storage (ZRS)	

正解:

Answer Area



HostPool1:

	▼
Availability zones	
Azure Backup	
Azure Site Recovery	
Azure Traffic Manager	

storage1:

	▼
Geo-redundant storage (GRS)	
Geo-zone-redundant storage (GZRS)	
Locally-redundant storage (LRS)	
Zone-redundant storage (ZRS)	

Explanation:

Availability Zones & ZRS storage.

質問: 93

Azure VirtualDesktopホストプールがあります。

ホストプール内の各セッションホストにフランス語の言語パックを追加します。

数日後、ユーザーはAzure VirtualDesktopに接続すると英語が表示されると報告しています。

調査の結果、フランス語の言語パックが削除され、セッションホストが英語に戻ったことがわかりました。

フランス語の言語パックがセッションホストで常に利用可能であることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. 未使用の言語パックのクリーンアップをブロックするグループポリシー設定を適用します。
- B. グループポリシー設定を適用して、時間と言語の設定を無効にします。
- C. 各ホストで国際設定を構成します。
- D. 各ホストにデフォルトのタイムゾーンを割り当てます。

正解: B ([コメントを发表する](#))

[https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/languages-overview?](https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/languages-overview?view=windows-11#block-cleanup-of-unused-language-packs)

[view=windows-11#block-cleanup-of-unused-language-packs](https://docs.microsoft.com/en-us/windows-hardware/manufacture/desktop/languages-overview?view=windows-11#block-cleanup-of-unused-language-packs)

質問: 94

-

オンプレミスネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期する fabrikam.com という Active Directory ドメインが含まれています。このドメインには、AVDusers というグローバルグループが含まれています。

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type	Description
storage1	Storage account	Connections to storage1 are authenticated by using fabrikam.com.
Profiles1	Azure Files share	Profiles1 resides in storage1.
HostPool1	Azure Virtual Desktop host pool	HostPool1 contains all the session hosts joined to fabrikam.com.

すべての Azure Virtual Desktop ユーザーは AVDusers グループのメンバーです。

Profiles1 に FSLogix プロファイル コンテナを作成する予定です。

HostPool1 セッション ホストが FSLogix プロファイル コンテナにアクセスできるようにするには、Profiles1 と fabrikam.com を構成する必要があります。

どうすればいいのでしょうか？ 適切な設定を正しいターゲットにドラッグしてください。各設定は1回、複数回、または全く使用されない場合があります。コンテンツを表示するには、ペイン間の分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

Configurations

Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.

Create a computer account for storage1.

Generate a shared access signature (SAS).

Assign NTFS permissions to AVDusers.

Create a shared folder object for Profiles1.

Answer Area

Profiles1:

Fabrikam.com:

正解:

Configurations

- Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.
- Create a computer account for storage1.
- Generate a shared access signature (SAS).
- Assign NTFS permissions to AVDusers.
- Create a shared folder object for Profiles1.

Answer Area

Profiles1:

Assign NTFS permissions to AVDusers.

Fabrikam.com:

Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.

Explanation:

Answer Area

Profiles1:

Assign NTFS permissions to AVDusers.

Fabrikam.com:

Assign Azure role-based access control (Azure RBAC) roles to AVDusers.

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/fslogix-profile-container-configure-azure-files-active-directory?tabs=adds>

質問: 95

どのユーザーがPool4を作成でき、どのユーザーがセッションホストをドメインに参加できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Can create Pool4:

Admin2 only
Admin2 and Admin4 only
Admin1, Admin2, and Admin4 only
Admin2, Admin3, and Admin4 only
Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain:

Operator1 only
Admin1 and Admin3 only
Operator1 and Admin1 only
Operator1 and Operator3 only
Operator1, Operator2, and Operator3

正解:

Can create Pool4: 

- Admin2 only
- Admin2 and Admin4 only
- Admin1, Admin2, and Admin4 only
- Admin2, Admin3, and Admin4 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain: 

- Operator1 only
- Admin1 and Admin3 only
- Operator1 and Admin1 only
- Operator1 and Operator3 only
- Operator1, Operator2, and Operator3

Explanation:

Can create Pool4: 

- Admin2 only
- Admin2 and Admin4 only
- Admin1, Admin2, and Admin4 only
- Admin2, Admin3, and Admin4 only
- Admin1, Admin2, Admin3, and Admin4

Can join session hosts to the domain: 

- Operator1 only
- Admin1 and Admin3 only
- Operator1 and Admin1 only
- Operator1 and Operator3 only
- Operator1, Operator2, and Operator3

質問: 96

contoso.com という Microsoft Entra ハイブリッド テナントにリンクされた Azure サブスクリプションがあります。このサブスクリプションには、次の表に示すリソースが含まれています。

Name	Type
VNet01	Virtual network
VPN01	Virtual network gateway

HP01 という名前の新しい Azure Virtual Desktop ホスト プールを作成します。

HP01に新しいセッションホストを展開する予定です。セッションホストはVNet01に接続されます。

新しいセッションホストがcontoso.comに参加できることを確認する必要があります。ソリューションは管理作業を最小限に抑える必要があります。

最初に何を設定する必要がありますか？

- A. HP01のRDPプロパティ設定
- B. VNet01のデフォルトのサブネット設定
- C. VPN01の構成設定
- D. VNet01のDNSサーバー設定

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 97

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) テナントと同期する contoso.com という名前の オンプレミス ActiveDirectory ドメインが含まれています。次の設定を持つ Pool1 という名前の AzureVirtualDesktop ホストプールがあります。

*ホストプール名: Pool1

*ホストプールタイプ: 個人

* VM の数: 3

セッションホストの構成は次のとおりです。

*仮想マシンの作成に使用されるイメージ: Windows 10 Enterprise

*仮想マシンドメイン参加先: オンプレミス contoso.com ドメイン

Microsoft EndPointManager を使用してセッションホストのセキュリティ更新プログラムを管理できることを確認する必要があります。あなたは何をするべきか？

- A. ホストプールタイプをプールに変更し、負荷分散アルゴリズムを幅優先として指定します
- B. セッションホストをハイブリッド AzureAD 参加として構成します。
- C. Windows 10Enterprise マルチセッションイメージを作成します。
- D. ホストプールタイプを Pooled に変更し、負荷分散アルゴリズムを深さ優先として指定します

正解: (正解を表示します)

質問: 98

Azure Virtual Desktop をデプロイする予定です。

FSLogix プロファイル コンテナを格納するクラスターに記憶域スペース ディレクトリを展開しています。クラスターはクラウド監視を使用しません。

クラスターに必要な仮想マシンの最小数は？

- A. 1
- B. 2
- C. 3
- D. 4

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile>

質問: 99

次の表に示すように、Azure Virtual Desktop デプロイがあります。

Configuration	Value
Azure region	West US
Number of currently deployed virtual machines	5
Virtual machine size	D8s_v3
Number of total regional vCPUs	80% (40 of 50)

次の表に示すように、新しいホスト プールをデプロイする予定です。

Configuration	Value
Azure region	West US
Number of session hosts	4
Virtual machine size	D8s_v3

あなたは何をするべきか？

- A. セッション ホストの提案された仮想マシン サイズを D4s_v3 に変更します。

- B. サービスとサブスクリプションの制限についてのサポート リクエストを送信します。
 - C. 既存のホスト プールにロックを追加します。
 - D. 現在デプロイされている仮想マシンの 1 つを停止し、割り当てを解除します。
- 正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 100

3つのセッションホストを含むPool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。セッションホストは、FSLogixプロファイルを使用するように構成されています。管理コンピューターで、アプリケーションマスキングルールと割り当てファイルを作成します。Pool1のセッションホストにアプリケーションマスキングを適用する必要があります。あなたは何をすべきか？

- A. 登録トークンを生成します。
- B. プール1のセッションホストにFSLogixエージェントをインストールします。
- C. ルールファイルと割り当てファイルをコンパイルします。
- D. ファイルをPool1のセッションホストにコピーします。

正解: D [\(コメントを发表する\)](#)

Reference:

<https://cloudbuild.co.uk/fslogix-application-masking-in-windows-virtual-desktop/>

質問: 101

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。

Name	Description
Pool1	Pooled host pool
Host1	- Windows 11 session host in Pool1 - Has a system-assigned managed identity enabled - Has a user-assigned managed identity named Managed1 enabled

Pool1 の Start VM on connect を有効にする予定です。オンデマンドで仮想マシンを起動するのに十分なアクセス許可を持つ、Role1 という名前のカスタム Azure ロールを作成します。Pool1 のセッション ホストがオンデマンドで開始できることを確認する必要があります。Role1 をどのサービス プリンシパルに割り当てる必要がありますか？

- A. マネージド1
- B. ホスト1
- C. Azure 仮想デスクトップ
- D. Azure コンピューティング
- E. Azure 自動化

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 102

ユーザー プロファイルの要件を満たすにはどうすればよいでしょうか？

- A. storage1 を AD DS ドメインに参加させます。
- B. 新しい Azure Blob Storage アカウントを作成します。

- C. 新しい Azure Files 共有を作成します。
- D. storage1 を Microsoft Entra Domain Services 管理ドメインに参加させます。
- 正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 103

Azure VirtualDesktopセッションホストプールを展開します。

プール内の仮想マシンへのアクセスをパイロットユーザーのグループに提供する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. ロール定義を作成します。
- B. 仮想マシンのリモートデスクトップユーザーグループにユーザーを追加します。
- C. 仮想マシンのローカルAdministratorsグループにユーザーを追加します。
- D. 役割の割り当てを作成します。

正解: D ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/delegated-access-virtual-desktop>

質問: 104

Azure VirtualDesktopを展開しています。

Azureの営業時間外のVMの開始/停止機能を使用します。

ソリューションによって停止されてはならない仮想マシンを構成する必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. ホストプールの診断設定
- B. Start-Stop-VMタスク
- C. AzureAutomationアカウント変数
- D. アクショングループ

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-solution-vm-management-enable>

質問: 105

オンプレミスネットワークがあります。

すべてのユーザーは、Windows 10Proを実行するコンピューターを持っています。

次の表に示す部門の要件を満たすために、Azure VirtualDesktopを展開することを計画しています。

Department	Requirement
Research	Run an application that can run only on Windows Server. The application will be published as a RemoteApp.
Finance	Run Windows 10 Enterprise multi-session

部門のライセンスを推奨する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

各部門にどのライセンスをお勧めしますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Research:	▼ Microsoft 365 Enterprise E3 license Windows 10 Enterprise E3 license Windows Server client access license (CAL) Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)
Finance:	▼ Microsoft 365 Enterprise E3 license Windows 10 Enterprise E3 license Windows Server client access license (CAL) Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

正解:

Research:	▼ Microsoft 365 Enterprise E3 license Windows 10 Enterprise E3 license Windows Server client access license (CAL) Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)
Finance:	▼ Microsoft 365 Enterprise E3 license Windows 10 Enterprise E3 license Windows Server client access license (CAL) Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Explanation:

Research:

Microsoft

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Finance:

Microsoft 365 Enterprise E3 license
Windows 10 Enterprise E3 license
Windows Server client access license (CAL)
Windows Server Remote Desktop Services client access license (RDS CAL)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/windows-10-multisession-faq>

<https://azure.microsoft.com/en-us/pricing/details/virtual-desktop/#pricing>

質問: 106

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

次の表に示すユーザーを含む Microsoft Entra テナントがあります。

Name	Member of
User1	Group1 
User2	Group2
User3	Group1, Group2

ユーザーは、Microsoft Authenticator アプリがインストールされたスマートデバイスを使用しています。以下の設定を含む条件付きアクセスポリシーを作成します。

* 名前: CAPolicy1

* 課題

o ユーザー: グループ1

o 対象リソース: すべてのリソース (旧称: すべてのクラウド アプリ)

* アクセス制御

Enable ☒ Microsoft

Include Exclude

Target ☐ All users ☒ Select groups

[Add groups](#)

Name	Type	Registration	Authentication mode
Group1	Group	Optional	Push
Group2	Group	Optional	Passwordless

以下の各文について、正しい場合は「はい」を選択してください。そうでない場合は「いいえ」を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

Statements	Yes	No
User1 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☐
User2 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☐
User3 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☐

正解:

Statements	Yes	No
User1 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐
User2 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☒
User3 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐

Explanation:

Statements	Yes	No
User1 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐
User2 can sign in to the deployment by using number matching.	☐	☒
User3 can sign in to the deployment by using number matching.	☒	☐

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 107

展開要件を満たすには、セッションホストを展開する必要があります。最初に実行するPowerShell cmdletはどれですか？

- A. 新規-AzwvdRegistratrtrationinfo
- B. Get-AzApiManagementSsoToken
- C. Set-AzWMADDomainExtension
- D. 更新-AZwvdSessionHost

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://rozemuller.com/avd-automation-cocktail-avd-automated-with-powershell/>

質問: 108

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

10 個のセッションホストを含む Pool1 というホストプールをデプロイする予定です。セッションホストは App Attach を使用します。

どのディレクトリ サービスが App Attach をサポートしていますか？

- A. Microsoft Entra ID のみ
- B. Microsoft Entra ID および Microsoft Entra ドメイン サービスのみ
- C. Microsoft Entra ID、Microsoft Entra ドメイン サービス、および Active Directory ドメイン サービス (AD DS)
- D. Active Directory ドメイン サービス (AD DS) および Microsoft Entra ドメイン サービスのみ
- E. Active Directory ドメイン サービス (AD DS) のみ
- F. Microsoft Entra ID と Active Directory ドメイン サービス (AD DS) のみ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 109

セキュリティ要件とパフォーマンス要件を満たすには、ネットワークセキュリティを実装する必要があります。

実行する必要がある2つのアクションはどれですか？それぞれの正解は完全な解決策を提示します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 2つのAzureFirewallインスタンスとAzureFirewallManagerをデプロイします。
- B. アウトバウンドルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- C. インフラストラクチャルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- D. インバウンドルールを使用してトラフィックをフィルタリングします。
- E. ネットワークセキュリティグループ (NSG) と2つのアプリケーションセキュリティグループを展開します。
- F. AzureFirewallインスタンスとAzureFirewallManagerをデプロイします。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/firewall/protect-windows-virtual-desktop>

質問: 110

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ユーザーは、Microsoft Intune に登録されたデバイスを使用してセッション ホストに接続します。

次の要件を満たすには、Policy1 という名前の条件付きアクセス ポリシーを作成する必要があります。

* 多要素認証 (MFA) を要求します。

* デバイスが準拠としてマークされていることを要求します。

各要件に対して、ポリシー 1 のどの設定を構成する必要がありますか? 回答するには、回答で適切なオプション a を選択します。注: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

Answer Area

Require MFA:

Grant

Device platforms under Conditions

Grant

Session

Target resources

Require that the devices be marked as compliant:

Grant

Device platforms under Conditions

Grant

Session

Target resources

 Microsoft

正解:

Answer Area



Microsoft

Require MFA:

Require that the devices be marked as compliant:

Explanation:

Answer Area



Microsoft

Require MFA:

Require that the devices be marked as compliant:

質問: 111

あなたの会社には1つのオフィスがあり、40人の従業員がいます。

Azure VirtualDesktopの展開の計画を食べました。推定されるユーザーワークロードを次の表に示します。

Workload type	Number of users	Bandwidth per session
Light	20	1.5 Mbps
Medium	10	3 Mbps
Heavy	10	5 Mbps

各ワークロードタイプのユーザーの半分は自宅で仕事をしています。自宅で仕事をしているすべてのユーザーが、オフィスへのVPN接続を確立するわけではありません。計画されたワークロードをサポートするために、オフィスとAzureの間に必要な帯域幅はおよそどれくらいですか？

- A. 220 Mbps
- B. 110 Mbps
- C. 9.5 Mbps
- D. 55 Mbps

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 112

技術的要件を満たすために、Operator2にどの役割を割り当てる必要がありますか？

- A. デスクトップ仮想化セッションホストオペレーター
- B. デスクトップ仮想化ホストプールの貢献者
- C. デスクトップ仮想化ユーザーセッションオペレーター
- D. デスクトップ仮想化の貢献者

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/rbac>

Topic 1, Contoso. Ltd

Case study

This is a case study. Case studies are not timed separately. You can use as much exam time as you would like to complete each case. However, there may be additional case studies and sections on this exam. You must manage your time to ensure that you are able to complete all questions included on this exam in the time provided.

To answer the questions included in a case study, you will need to reference information that is provided in the case study. Case studies might contain exhibits and other resources that provide more information about the scenario that is described in the case study. Each question is independent of the other questions in this case study.

At the end of this case study, a review screen will appear. This screen allows you to review your answers and to make changes before you move to the next section of the exam. After you begin a new section, you cannot return to this section.

To start the case study

To display the first question in this case study, click the Next button. Use the buttons in the left pane to explore the content of the case study before you answer the questions. Clicking these buttons displays information such as business requirements, existing environment, and problem statements. If the case study has an All Information tab, note that the information displayed is identical to the information displayed on the subsequent tabs. When you are ready to answer a question, click the Question button to return to the question.

Overview

Contoso, Ltd. is a law firm that has a main office in Montreal and branch offices in Paris and Seattle. The Seattle branch office opened recently.

Contoso has an Azure subscription and uses Microsoft 365.

Existing Infrastructure. Active Directory

The network contains an on-premises Active Directory domain named contoso.com and an Azure Active Directory (Azure AD) tenant. One of the domain controllers runs as an Azure virtual machine and connects to a virtual network named VNET1. All internal name resolution is provided by DNS server that run on the domain controllers.

The on-premises Active Directory domain contains the organizational units (OUs) shown in the following table.

Name	Description
MontrealUsers	An OU for all the users in the Montreal office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
ParisUsers	An OU for all the users in the Paris office: The OU syncs to Azure AD by using Azure AD Connect.
SeattleUsers	An OU for all the users in the Seattle office: The OU does NOT sync to Azure AD.

The on-premises Active Directory domain contains the users shown in the following table.

Name	Container	Member of
Operator1	Users	Domain Admins
Operator2	MontrealUsers	Users
Operator3	SeattleUsers	Server Operators

The Azure AD tenant contains the cloud-only users shown in the following table.

Name	Role
Admin1	Virtual Machine Contributor
Admin2	Desktop Virtualization Contributor
Admin3	Desktop Virtualization Session Host Operator
Admin4	Desktop Virtualization Host Pool Contributor

Existing Infrastructure. Network Infrastructure

All the Azure virtual networks are peered. The on-premises network connects to the virtual networks.

All servers run Windows Server 2019. All laptops and desktop computers run Windows 10 Enterprise.

Since users often work on confidential documents, all the users use their computer as a client for connecting to Remote Desktop Services (RDS).

In the West US Azure region, you have the storage accounts shown in the following table.

Name	Account kind	Performance
storage1	StorageV2	Standard
storage2	StorageV2	Premium
storage3	BlobStorage	Standard
storage4	StorageV1	Premium

Existing Infrastructure. Remote Desktop Infrastructure

Contoso has a Remote Desktop infrastructure shown in the following table.

Office	Description
Montreal	A Windows Virtual Desktop deployment that runs Windows 10 Enterprise multi-session hosts. The deployment contains the following: • A host pool named Pool1 • An application group named Group1 • A workspace named Workspace1 • Virtual machines that have a prefix of Pool1
Seattle	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has personal desktops. The personal desktop virtual machines have a prefix of Pool2.
Paris	An on-premises virtual machine-based RDS deployment that has pooled desktops. The pooled desktop virtual machines have a prefix of Pool3. User profile disks are used to preserve the user state.

Requirements. Planned Changes

Contoso plans to implement the following changes:

- * Implement FSLogix profile containers for the Paris offices.
- * Deploy a Windows Virtual Desktop host pool named Pool4.
- * Migrate the RDS deployment in the Seattle office to Windows Virtual Desktop in the West US Azure region.

Requirements. Pool4 Configuration

Pool4 will have the following settings:

- * Host pool type: Pooled
- * Max session limit: 7
- * Load balancing algorithm: Depth-first
- * Images: Windows 10 Enterprise multi-session
- * Virtual machine size: Standard D2s v3
- * Name prefix: Pool4
- * Number of VMs: 5
- * Virtual network: VNET4

Requirements. Technical Requirements

Contoso identifies the following technical requirements:

- * Before migrating the RDS deployment in the Seattle office, obtain the recommended deployment configuration based on the current RDS utilization.

- * For the Windows Virtual Desktop deployment in the Montreal office, disable audio output in the device redirection settings.
- * For the Windows Virtual Desktop deployment in the Seattle office, store the FSLogix profile containers in Azure Storage.
- * Enable Operator2 to modify the RDP Properties of the Windows Virtual Desktop deployment in the Montreal office.
- * From a server named Server1, convert the user profile clicks to the FSLogix profile containers.
- * Ensure that the Pool1 virtual machines only run during business hours.
- * Use the principle of least privilege.

質問: 113

ネットワークには、contoso.com というオンプレミスの Active Directory ドメインが含まれています。
次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

Name	Type
Account1	Azure NetApp Files account
Account2	General purpose v2 storage account
Account3	Azure Files storage account
AVDPool1	Azure Virtual Desktop host pool

AVDPool1 の FSLogix プロファイルをホストする共有を作成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

- * プロファイルの読み取りおよび書き込みパフォーマンスを最大化します。
 - * contoso.com に保存されているユーザーとグループを使用して、SMB 共有へのアクセスを制御します。
- 共有をホストするには、どのアカウントを使用する必要がありますか？

- A. アカウント 1
- B. アカウント 2
- C. アカウント 3

正解: (正解を表示します)

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-netapp-comparison>

質問: 114

次の表に示すリソースを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

Name	Location	Description
Profiles1	West US	Azure file share that stores FSLogix profile containers
HostPool1	West US	Pooled host pool containing session hosts that use the profile containers stored in Profiles1
HostPool2	West US	Personal host pool containing session hosts that each has an operating system disk and a data disk

次の表に示すリソースを作成します。

Name	Type	Location
Recovery1	Recovery Services vault	West US
Recovery2	Recovery Services vault	Central US
Backup1	Azure Backup vault	West US
Backup2	Azure Backup vault	Central US

次の要件を満たす必要があります:

* HostPool1 で使用される FSLogix プロファイル コンテナをバックアップします。

* HostPool2 のデータ ディスクをバックアップします。

プロファイル コンテナとデータ ディスクをどのリソースにバックアップできますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが加算されます。

Answer Area

FSLogix profile containers:

Backup1 only
Recovery1 only
Backup1 and Backup2 only
Backup1 and Recovery1 only
Recovery1 and Recovery2 only
Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

Data disks:

Backup1 only
Recovery1 only
Backup1 and Backup2 only
Backup1 and Recovery1 only
Recovery1 and Recovery2 only
Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

正解:

Answer Area



FSLogix profile containers:

▼

- Backup1 only
- Recovery1 only
- Backup1 and Backup2 only
- Backup1 and Recovery1 only
- Recovery1 and Recovery2 only
- Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

Data disks:

▼

- Backup1 only
- Recovery1 only
- Backup1 and Backup2 only
- Backup1 and Recovery1 only
- Recovery1 and Recovery2 only
- Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

Explanation:

Answer Area

FSLogix profile containers:

▼

- Backup1 only
- Recovery1 only
- Backup1 and Backup2 only
- Backup1 and Recovery1 only
- Recovery1 and Recovery2 only
- Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

Data disks:

▼

- Backup1 only
- Recovery1 only
- Backup1 and Backup2 only
- Backup1 and Recovery1 only
- Recovery1 and Recovery2 only
- Backup1, Backup2, Recovery1 and Recovery2

質問: 115

ボストンのオフィスユーザーのユーザープロファイル共有を実装できることを確認する必要があります。ソリューションは、ユーザープロファイルの要件を満たす必要があります。順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions	Answer Area
Create a file share and configure share permissions.	
Sign in to VM1 as Admin1.	
Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.	
Sign in to VM1 as CloudAdmin1.	
Install the AzFilesHybrid PowerShell module.	

正解:

Actions	Answer Area
Create a file share and configure share permissions.	
Sign in to VM1 as Admin1.	
Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.	
Sign in to VM1 as CloudAdmin1.	
Install the AzFilesHybrid PowerShell module.	

Explanation:

Sign in to VM1 as CloudAdmin1.
Create a file share and configure share permissions.
Install the AzFilesHybrid PowerShell module.
Run the Join-AzStorageAccountForAuth cmdlet.

Reference:

<https://www.christiaanbrinkhoff.com/2020/03/01/learn-here-how-to-configure-azure-files-with-active-directory-ad-authentication-for-fslogix-profile-container-and-msix-app-attach/>

質問: 116

ホスト プールを含む Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。プールには次の設定があります。

- * リソース グループ: RG1
- * ホスト プール名: Pool1
- * 場所: 米国東部
- * ホスト プール タイプ: プール

デプロイには、次の表に示すワークスペースが含まれています。

Name	Resource group	Location
Workspace1	RG1	East US
Workspace2	RG1	West US
Workspace3	RG2	East US
Workspace4	RG2	West US

Pool1 については、AppGroup1 という名前の RemoteApp アプリケーション グループを作成する予定です。

AppGroup1 を登録できるワークスペースはどれですか？

- A. Workspace1 と Workspace2 のみ
- B. ワークスペース1のみ
- C. Workspace1 と Workspace3 のみ
- D. Workspace1、Workspace2、Workspace3、Workspace4

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 117

Pool1という名前のAzureVirtualDesktopホストプールがあります。Pool1には、App1という名前のサードパーティアプリケーションを持つセッションホストが含まれています。App1は、RemoteAppグループを使用して公開されます。

App1の新しいMSIベースのバージョンが各ホストに毎月インストールされます。実行可能ファイルの名前は、App1のバージョンごとに異なります。

RemoteAppを介してApp1の新しいバージョンを利用できるようにするプロセスを自動化する必要があります。このプロセスでは、Windowsデスクトップクライアントからアプリケーションを起動するときに、ユーザーエクスペリエンスが同じままであることを確認する必要があります。

どの2つのコマンドレットを実行する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 削除-AzWvdApplication
- B. 新規-AzWvdApplication
- C. New-AzWvdApplicacionGroup
- D. 新規-AzWvdMsixPackage
- E. 新規-AzRoleAssignmenc
- F. 削除-AzWvdMsixPackage

正解: B,D [\(コメントを发表する\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/what-is-app-attach>

[https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/new-azwvdapplication?](https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/az.desktopvirtualization/new-azwvdapplication?view=azps-6.4.0)
[view=azps-6.4.0](#)

質問: 118

2つのセッションホストを含むWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。MicrosoftTeamsクライアントは各セッションホストにインストールされます。

MicrosoftTeamsのチャット機能とコラボレーション機能のみが機能することがわかります。通話機能と会議機能は無効になっています。

ユーザーがMicrosoftTeams内から通話機能と会議機能を設定できることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. リモートデスクトップWebRTCリダイレクターサービスをインストールします。
- B. RDPプロパティでリモートオーディオモードを構成します。
- C. Outlook用のTeamsMeetingアドインをインストールします。
- D. オーディオ入力リダイレクトを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/teams-on-wvd>

質問: 119

米国東部のAzureリージョンにAzureVirtualDesktopホストプールがあります。
ホストプールがUSWestAzureリージョンにフェールオーバーできることを確認する必要があります。
あなたは最初に何をすべきですか？

- A. RecoveryServicesボールドを作成します。
- B. 各セッションホストの仮想マシンスナップショットを作成します。
- C. 地理的冗長ストレージ (GRS) を使用するAzureStorageアカウントを作成します。
- D. 新しいホストプールを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/site-recovery/azure-to-azure-tutorial-enable-replication>

質問: 120

ホスト プールを含む Azure Virtual Desktop のデプロイがあります。ホスト プールには、15 個のセッション ホストが含まれています。すべてのセッション ホストに FSLogix がインストールされています。
ユーザー プロファイルが保存されている場所へのパスを構成する必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。
どのレジストリ設定を使用する必要がありますか？

- A. VHD の場所
- B. ProfileDirSDDL
- C. CCDLocations
- D. FlipFlopProfileDirectoryName

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 121

ホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。
ホスト プールには、汎用仮想マシン上で Windows 10 を実行する 100 個のセッション ホストが含まれています。
展開に Quality of Service (QoS) を実装する予定です。
まず何をすべきでしょうか？

- A. RDP ショートパスを実装します。
- B. すべてのセッション ホストを Windows 11 にアップグレードします。
- C. 高性能コンピューティング (HPC) 仮想マシンに切り替えます。
- D. スケーリング プランを構成します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

-

User1 という名前のユーザーを含む Azure サブスクリプションがあります。
サブスクリプションは、次の表に示す Azure Virtual Desktop ホスト プールを使用します。

Name	Type	Session host operating system	Number of hosts
Pool1	Pooled	Windows Server 2019 Datacenter	2
Pool2	Pooled	Windows 10 Enterprise multi-session	10
Pool3	Personal	Windows 11 Enterprise	10

User1 が、ホスト プールから一連のカスタム アプリをストリーミングするために使用される RemoteApp アプリ グループを作成できることを確認する必要があります。ソリューションは次の要件を満たす必要があります。

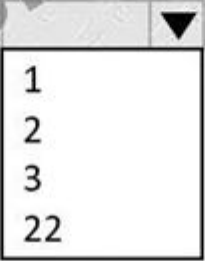
- * アプリはすべてのプールのユーザーが利用できる必要があります。
- * 最小特権の原則に従う必要があります。
- * 管理上の労力は最小限に抑える必要があります。

User1 にどのロールを割り当てる必要がありますか?また、User1 が作成するアプリ グループの最小数はいくつですか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択してください。

注: 正しく選択するたびに 1 ポイントの価値があります。

Answer Area

Role: 

Number of app groups: 

正解:

Answer Area

Role: 

Number of app groups: 

Explanation:

Desktop Virtualization Group

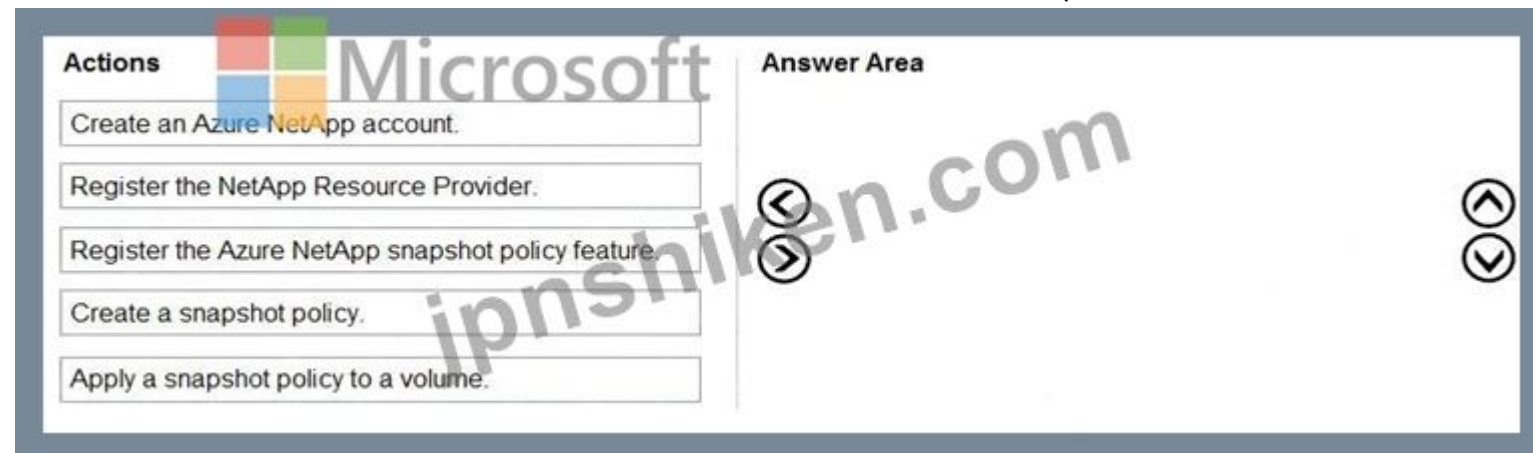
3

質問: 123

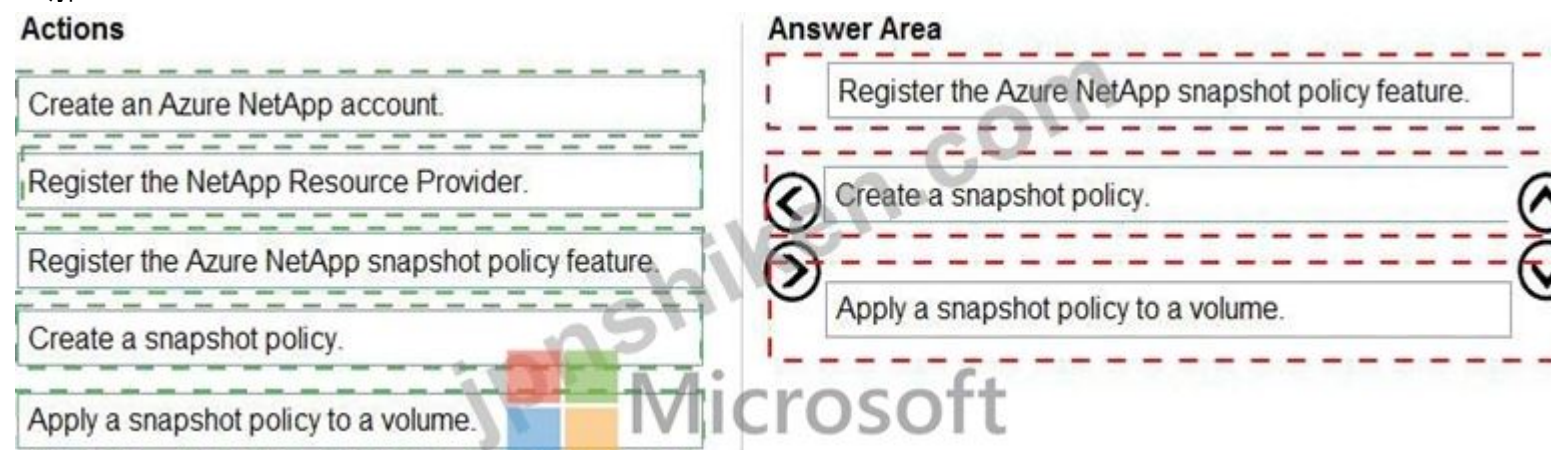
Pool1という名前のWindowsVirtualDesktopホストプールがあります。Pool1には、Azure NetAppFilesボリュームでホストされているFSLogixプロファイルコンテナを使用するセッションホストが含まれています。

スナップショットを使用してプロファイルファイルをバックアップする必要があります。

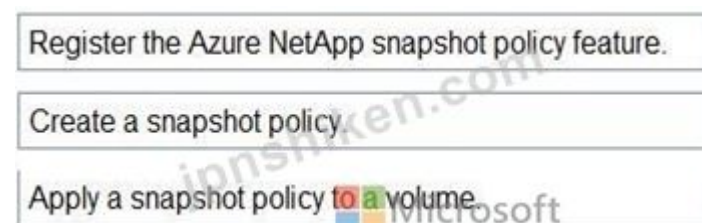
順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



正解:



Explanation:



Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-netapp-files/azure-netapp-files-manage-snapshots>

質問: 124

Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあり、その中に RG1 という名前のリソース グループが含まれています。RG1 には、Azure Virtual Desktop の展開が含まれています。展開には、Pool1 という名前のホスト プールが含まれています。

次の要件を満たすように Pool1 を構成する予定です。

* ユーザーの需要が増加すると、セッション ホストが自動的に起動する必要があります。

* Azure Virtual Desktop には、セッション ホスト仮想マシンをオンにする権限が必要です。

Azure Virtual Desktop サービス プリンシパルには何を構成し、どのロールを割り当てる必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。



正解:



Explanation:



質問: 125

オンプレミスネットワークとAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには次の仮想ネットワークが含まれています。

* 名前: VNet1

* アドレス空間: 10.10.0.0/16

* サブネット名: Subnet1

* サブネット1のアドレス範囲: 10.10.0.0/16

10 個のセッション ホストを含む Azure Virtual Desktop ホスト プールを Subnets1 にデプロイします。

VNet1 に VPN ゲートウェイをデプロイし、セッション ホストにオンプレミス ネットワークへのアクセスを提供する予定です。

VPN ゲートウェイを展開できることを確認する必要があります。

まず何をすべきでしょうか？

A. Subnet1のアドレス範囲を変更します。最も投票された

B. GatewaySubnet という名前のサブネットを VNet1 に追加します。

C. VNet1のアドレス空間を変更します。最も投票された

D. ネットワーク セキュリティ グループ (NSG) を Subnet1 に関連付けます。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

In order to deploy a VPN gateway to VNet1, you should first add a subnet named GatewaySubnet to VNet1. According to the Microsoft Official Guide AZ-140, "You must create a gateway subnet for the virtual network that you plan to use for the gateway. The subnet must be named GatewaySubnet and it must use an address range that is large enough to accommodate the number of IP addresses that you plan to use for the gateway and its supporting resources." Therefore, the first step to ensure that you can deploy the VPN gateway is to add a subnet named GatewaySubnet to VNet1.

質問: 126

FSlogix ユーザー プロファイルを使用する Azure Virtual Desktop ホスト プールがあります。ユーザー プロファイルは、share1 という名前の Azure Files 共有に保存されています。Azure Backup を使用して share1 をバックアップする必要があります。最初に何を作成する必要がありますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。

- A. Azure ストレージ アカウント
- B. Azure Recovery Services コンテナー
- C. Azure Files 共有
- D. Azure Backup コンテナー

正解: A [\(コメントを发表する\)](#)

質問: 127

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。Windows 10Enterpriseマルチセッションを実行するAzureVirtualDesktopホストプールがあります。ユーザーセッションは、セッションホスト間で負荷分散されます。アイドルセッションのタイムアウトは30分です。Host1という名前のセッションホストをシャットダウンして、定期的なメンテナンスを実行することを計画しています。アクティブなユーザーセッションを切断せずに、Host1への新しいユーザーセッションを防ぐ必要があります。解決策 Host1の仮想マシンのプロパティから、自動シャットダウン設定を構成します。これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Reference:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/drain-mode>

質問: 128

次の表に示すホスト プールを含む Azure Virtual Desktop の展開があります。

Name	Location	Connected to	Description
HostPool1	West US	VNet1/Subnet1	Pooled host pool that has five session hosts
HostPool2	West US	VNet2/Subnet2	Personal host pool that has three session hosts
HostPool3	Central US	VNet3/SubnetA VNet3/SubnetB	Personal host pool that has seven session hosts

VNet1、VNet2、および VNet3 がピアリングされています。

すべてのセッションホストへの安全な管理アクセスを提供するために、Azure Bastion を使用する予定です。ソリューションではコストを最小限に抑える必要があります。

Azure Bastion ホストをいくつデプロイする必要がありますか？

- A. 4
- B. 2
- C. 3
- D. 1

正解: ([正解を表示します](#))

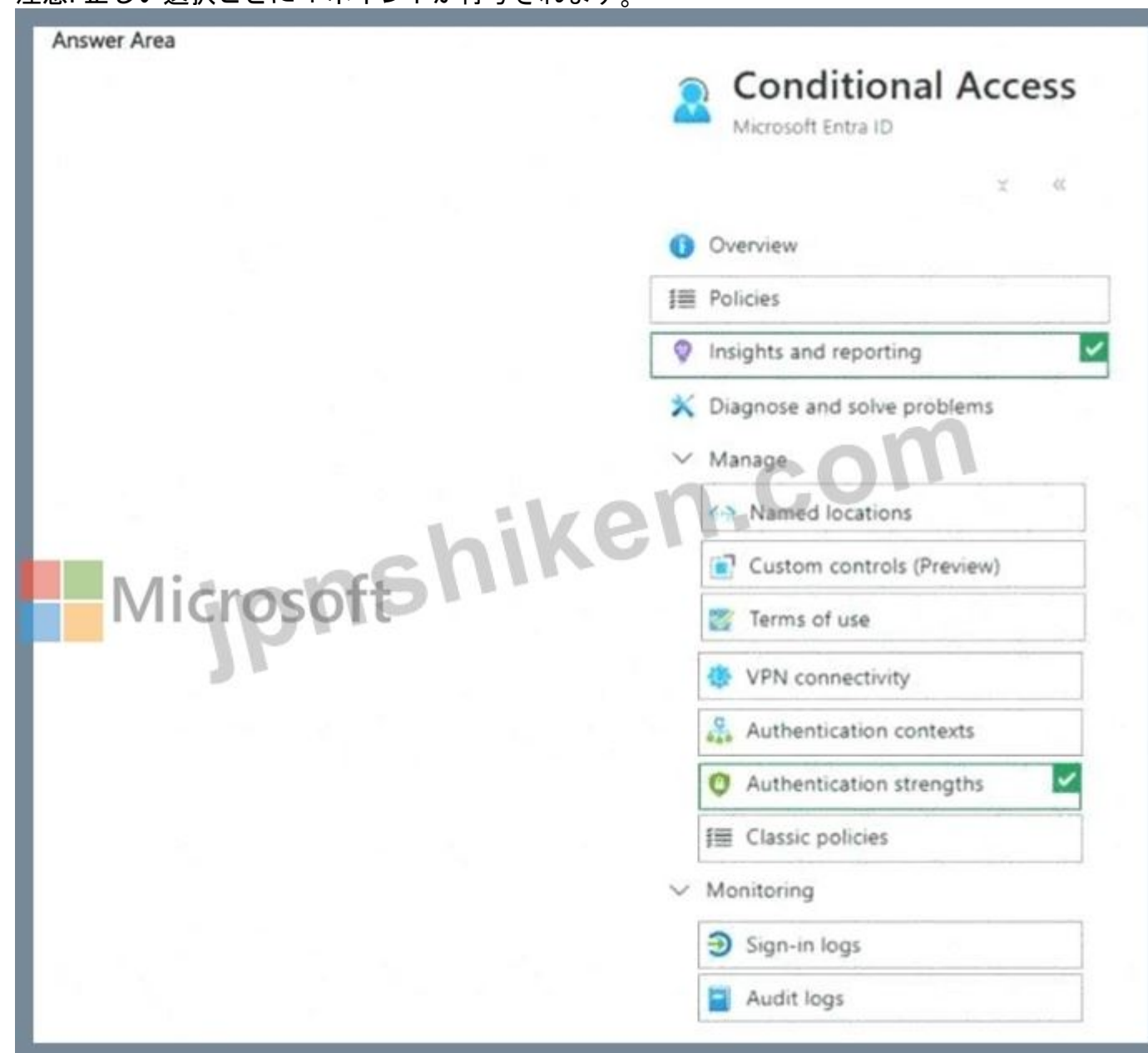
質問: 129

Azure Virtual Desktop がデプロイされています。

ユーザーがデプロイメントに接続するときに、パスワードレス認証を使用して認証する必要があることを確認する必要があります。

どの 2 つの機能を設定する必要がありますか？ 回答するには、回答領域で適切な設定を選択してください。

注意: 正しい選択ごとに 1 ポイントが付与されます。



正解:

Answer Area

Conditional Access

Microsoft Entra ID

Overview

- Policies
- Insights and reporting ✓
- Diagnose and solve problems

Manage

- Named locations
- Custom controls (Preview)
- Terms of use
- VPN connectivity
- Authentication contexts
- Authentication strengths ✓
- Classic policies

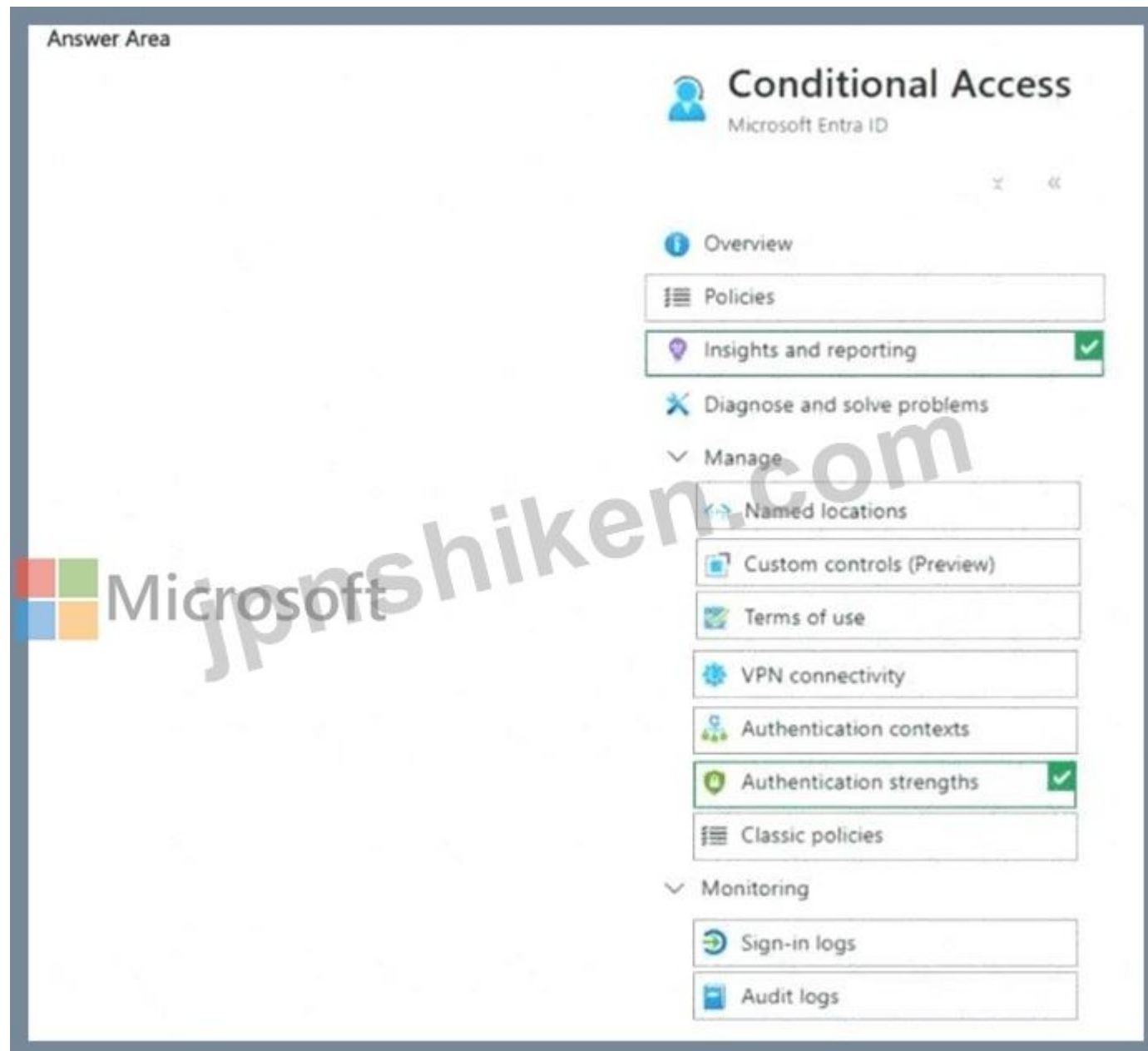
Monitoring

- Sign-in logs
- Audit logs

Microsoft

jpnshiken.com

Explanation:



質問: 130

注: この質問は、同じシナリオを示す一連の質問の一部です。このシリーズの各質問には、指定された目標を達成できる可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策が含まれる場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。そのため、これらの質問はレビュー画面には表示されません。

Azure Active Directory Domain Services (Azure AD DS) マネージド ドメインと統合された Pool1 という名前の Windows Virtual Desktop ホスト プールがあります。

Pool1 のセッション ホストに接続するユーザーのアイドル セッション タイムアウト設定を構成する必要があります。

解決策: Azure AD DS に参加しているコンピューターから、AADDC コンピューターの GPO 設定を変更します。

それは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 131

次の表に示すリソースが含まれる Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

Name	Description
Pool1	Azure Virtual Desktop host pool
Scaling1	Scaling plan

Sub1のDesktop Visualization Contributorロールを割り当てられたAdmin1というユーザーがいます。Admin1がScaling1をPool1に割り当てることができるようにする必要があります。

解決策: Sub1 のユーザー アクセス管理者ロールを Admin! に割り当てます。

A. いいえ

B. はい

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

質問: **132**

シアトルのオフィスにFSLogixプロファイルコンテナを実装することを計画しています。

どのストレージアカウントを使用する必要がありますか？

A. storage2

B. storage4

C. storage3

D. storage1

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/store-fslogix-profile>

質問: **133**

Azure VirtualDesktopを展開しています。

営業時間外のVMの開始/停止機能を実装することを計画しています。

CPU使用率に基づいて、セッションホストを自動的に停止できることを確認する必要があります。

セッションホストで何をすべきですか？

A. 変更の追跡を有効にします。

B. 電源管理設定を構成します。

C. 診断設定を構成します。

D. Azure Virtual DesktopAgentをインストールします

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-desktop/azure-monitor>

有効的な**AZ-140J**問題集はJPNTest.com提供され、**AZ-140J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AZ-140J**試験問題集を提供します。JPNTest.com AZ-140J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-140J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-140J-mondaishu> **380**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」